

# 令和元年度

## 生駒市教育委員会主催 夏期研修会のまとめ

令和元年 9 月



令和元年度生駒市教委等主催夏期研修一覧

研修会名	内 容	対象者	期 日	人数
生駒市教育研修会	主体的・対話的で深い学びを育む ～ホワイトボードを活用したファシリテーション 講師 徳島県美馬市立穴吹中学校長 濱田雅子氏	小中教職員	8月23日 (金)	213
生駒市熱中症予防対策研修会	運動中の暑さ対策の理論と実際 講師 株式会社ウェザーニューズ スポーツ気象チーム 立教大学コミュニティ福祉学部 特任准教授 中村 大輔 氏	保幼小中 教職員 保護者	8月16日 (金)	189
生駒市地域ぐるみ健全育成協議会保幼小中合同交流学习会	「子どもの口が発するSOS」 一般社団法人奈良県歯科医師会 医療法人樫の木会 さわやか歯科 吉田 美香 氏	保幼小中 教職員	8月21日 (水)	266
特別支援教育コーディネーター研修会	子どもの特性と向き合う合理的配慮と個別の支援計画 講師 大和中央高等学校 スクールカウンセラー 北口 嘉憲 氏	幼小中特 別支援 コーディネーター	8月7日 (水)	59
特別支援教育講演会	もしも願いが叶うなら ～かあちゃんとうちゃんのおもしろ子育て奮闘記～ 講師 山口 歩 氏 (第53回NHK障害福祉賞最優秀賞受賞)	幼小中 教職員	8月27日 (火)	403
防災教育研修会	「学校における避難所運営について」 講師 生駒市総務部防災安全課 課長補佐 甫田 和佳子 氏	県費初任者 防災教育担 当者 小・中教員	8月5日 (月)	28
英会話研修	ALTによる教員の英会話スキルアップ研修 初級クラス(中学校2年程度)、中級クラス(中学3年から高校程度)	全教職員	7月29日(月) 8月2日(金) 8月20日(火) 8月22日(木) 8月26日(月)	62
中学校英語教員研修	「言語活動の充実とALTの効果的な活用について」 講師 生駒中学校 教頭 藤井 仁 先生	中学校 英語教員	8月6日 (火)	15
外国語活動授業づくり研修①	外国語活動の指導方法や、READY...GO! Let's Try! We can! を使った具体的な指導、授業で使えるアクティビティーについて(①と②は同じ内容)	全教職員	7月30日 (火)	38
外国語活動授業づくり研修②	モデル授業 鹿ノ台小学校 教諭 西峪 杏菜 先生 ALTコーディネーター ダン 先生		8月28日 (水)	17
教育のユニバーサルデザイン「UDフォント」研修会	UDフォントの効果的な活用について 講師 株式会社モリサワ	全教職員	8月19日 (月)	50
コンピュータ研修	①スタディーノを使ったプログラミング学習(①と②は同じ内容)	小学校教員	7月24日(水)	18
	②スタディーノを使ったプログラミング学習(①と②は同じ内容)	小学校教員	7月24日(水)	13
	③Wordの活用について【基礎】	全教職員	7月25日(木)	20
	④Wordの活用について【応用】	全教職員	7月25日(木)	22
	⑤Excelの活用について【基礎】	全教職員	7月26日(金)	28
	⑥Powerpointの活用について【基礎】	全教職員	7月26日(金)	25
	⑦ICT機器活用研修(⑦と⑧は同じ内容)	全教職員	7月29日(月)	9
	⑧ICT機器活用研修(⑦と⑧は同じ内容)	全教職員	7月29日(月)	9
	⑨ホームページを作ってみよう【基礎】	全教職員	7月31日(水)	16
	⑩学校現場で使えるExcel【中級者向け】	全教職員	7月31日(水)	30



令和元年度

生駒市教育委員会主催  
夏期研修会

各研修会参加者アンケート



令和元年度生駒市教育委員会主催夏期研修会

## 生駒市教育研修会『主体的・対話的で深い学びを育む』

### 実績報告書

【日 時】 令和元年8月 23 日(金)14:00～16:00

【場 所】 北コミュニティセンター はばたきホール

【講 師】 徳島県美馬市立穴吹中学校 校長 濱田 雅子 氏

【参加者】 213 名(小学校 174 名、中学校 39 名)

【テーマ】 主体的・対話的で深い学びを育む  
～ホワイトボードを活用したファシリテーション～

【アンケートより】

1. 本日の研修内容について

「①とても良い 123 名 ②良い 69 名 ③普通 10 名 ④あまり良くない 0 名 ⑤良くない 0 名  
無回答 0 名」

2. 本日の研修時間について

「①とても長い 19 名 ②長い 14 名 ③ちょうど良い 163 名 ④短い 6 名 ⑤非常に短い 0 名  
無回答 0 名」

3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

「①とても役立つ 87 名 ②役立つ 110 名 ③あまり役立たない 1 名 ④役立たない 1 名  
⑤わからない 2 名 無回答 1 名」

【各意見については別紙】

## ①本日の研修内容について

- ・講師の先生のお話が大変聞きやすく、わかりやすかった。
- ・具体的でわかりやすかったです。
- ・自分も体験しながら活動できた。具体的に話をしてくださったので楽しく積極的に参加できた。
- ・実際に試みてよく理解できた。ぜひ2学期に取り組んでみたい。
- ・2学期から頑張ろう！と思える研修でした。
- ・内容がすぐ活用できそうなものでよかった。
- ・体験しながらのおはなしだったのでよかったです。
- ・ただ聞くだけではなく、今回のような研修はとても良かった。
- ・話し合い活動がたくさんできる実践で、とても勉強になった。
- ・実際にやってみたのでよく分かった。
- ・実際にやってみてよく理解でき、記憶にも残りました。
- ・学校でも実践してみたいと思います。どんな子どもでもやることができ、笑顔が生まれてくるので本当に良い研修でした。
- ・新しい考え方があり、また、アプローチに関しても自分にはなかった。
- ・いろいろな方と話す機会がありよかったです。
- ・新しい発見、気づきがあり、有意義な時間になりました。
- ・聞くことの大切さを再認識しました。うまく聞くことは相手を尊重できることにつながると思います。
- ・アクティブラーニングなので実感を伴って理解が進みました。
- ・自分たちも主体的、対話的な「活動ができて身体と脳が活性化されました。授業にもいかせる。
- ・ミニホワイトボードの活用方法を学ぶことができ、とても勉強になりました。
- ・ホワイトボードミーティングが楽しかった。
- ・ホワイトボードミーティングを体験することができ、効率的に話を進めていくことができたことを感じることができた。
- ・ホワイトボードを使うと意見を言いやすかった。オープンクエスチョンに対して返事をよ〜く考えた。
- ・ホワイトボードは意見を書きやすく、消しやすいので使いやすいと思いました。
- ・3段階のステップが大切だとわかりました。
- ・ホワイトボードミーティングというものを初めて知る機会となり、とても興味深かったです。実際にやってみて効果を感じることができました。
- ・ホワイトボードに書くことでいつも話せない子どもの気持ちを考え知ることができるのはよいことだと思います。また、自分の意見を出せること、書いて受け止めてもらうことは自己肯定感を高めるのにとっても大切なことだと感じました。
- ・ホワイトボードを通してなら自分の考えを整理してから話すことができ、とても分かりやすいと思いました。
- ・ホワイトボードを使って、様々なアクティブラーニングやエンパワーを高める考え方について学ぶことができました。
- ・ホワイトボードはこれまでも使ってきましたが、新しい使い方を知ることができてよかったです。
- ・ホワイトボードを使用したコミュニケーションをより深めることができると感じた。
- ・ホワイトボードミーティングというものを初めて知ったが、自分の意見を伝えやすく子どもたちでも楽しくできると思った。

- ・ホワイトボードミーティングは内容によっては、小学校の低中学年には難しいけど、あいづちやオープンクエスチョン、○×、簡単な質問から入っていけば、コミュニケーションの力がついていくと思う。
- ・ホワイトボードはずいぶん前から行っていますが、活用法を考えてどんどん使っていきたいと思います。
- ・これまでもホワイトボードを使っただけの授業はしてきましたが、新たなアイデアがわいてきました。
- ・ホワイトボードを使って個々の交流をすることは、プリントや会話のみよりも深まると思います。
- ・ホワイトボードの活用の仕方が分からなかったのが、2学期から使ってみようと思いました。
- ・ホワイトボードを使用して行うのは、視覚にも訴えられて分かりやすいと思いました。
- ・ホワイトボードを活用することで、子どもたちが思考を整理することができ、それが深い学びにつながると思いました。これからの実践に活用したいです。
- ・ホワイトボードの活用は職員会議だけでなく、授業にも活用できると思った。
- ・自身がホワイトボードミーティングで承認された心地よさを感じることができました。少し頭が硬いのでホワイトボードでサラサラと書けるのがとても良かったです。
- ・オープンクエスチョンだけを使ってペアで話しました。初めてでしたが、オープンクエスチョンは傾聴の姿勢がすごく感じられてうれしい気持ちにもなりました。
- ・児童がほかの子と仲良くなれるきっかけになると感じました。
- ・コミュニケーションが苦手な子でもホワイトボード活用で話しやすくなると思われた。
- ・二学期からの子どもの顔をイメージしながら講演を聴くことができた。学級でもぜひ取り入れてみたいと思った。
- ・低学年なので質問が全部使えないと思うので、短くしてやってみたいと思います。
- ・ファシリテーターの具体的方法を教えてもらえてよかったです。話をする時の自分のくせを知ることができました。（すぐに人の話をとってしまうこと）
- ・ファシリテーションが何なのかわかった。
- ・ファシリテーションについて学ぶことができてよかったです。近くの人とアクティビティがあって楽しかったです。
- ・体験することでファシリテーターとして大切なことが少しわかったように思います。
- ・とても具体的で実践しやすいアイデアをたくさんいただいて、とてもためになりました。
- ・「心の体力」の温かい⇔冷たいはグラデーションのようになっているとも考えられるので、そこの判断は難しいと思いました。
- ・子どもの頃から積み重ねて活動していくことで、コミュニケーション能力を高められることがわかりました。
- ・6年ほど前にも1度研修があったと思います。その時から少しやっていますが子どもは楽しく授業に参加しています。話すことが苦手な子も参加できてとても良い方法だと思います。
- ・今日使わせていただいたホワイトボードやマーカーペン(児童1人に1本)がクラスにあれば9月からすぐにでもやってみたいと思いました。
- ・オープンクエスチョンだけだと難しく戸惑いましたが、単純だからこそ深まることもあると思えました。
- ・可視化することにより、対話が進む。
- ・紙と違って気軽に書くことができるので、継続することで書く力も児童についていくようになって感じた。活動も楽しく、学級や学校など経営にもよいように感じた。
- ・子どもたちから深い話を聞くには質問の仕方が大事なんだと気づくことができました。
- ・質問の仕方ですぐに話を掘り下げることができ、カードにある質問をすることで話が苦手な人でも話し合いに参加しやすくなると思いました。
- ・ボードを使うこと、話し合い活動をすることが「主体的・対話的で深い学び」ではない。今日の話は本質ではなく、手段や手法のひとつであることを若手教員が謝って理解しないか心配です。

- ・話し合うための手法として新しいものが得られたのがよかった。ただ、ホワイトボードミーティングの導入は全体の理解が必要なので少しハードルが高い。
- ・自分の意見や思いを持っているのに周囲に発信できない子どもに対してとても有効な方法のひとつであると思います。ただ、用意するものがあるので、それをどのように準備すればよいか悩む。
- ・主体的対話的で深い学びのひとつの方法として学びました。
- ・ゲーム感覚で深い対話ができることがわかった。
- ・小学低学年の児童へはどんな事例があるのでしょうか。中学年向けの中身だったのでどれだけ活用できるかと思う。
- ・良好なコミュニケーションづくりにホワイトボードが有効であることを実感しました。生活経験の乏しい子にとっては最初は少し抵抗感があるかもしれないと思います。
- ・小学校低学年にどう活用していくか。
- ・実際にやってみると、難しいものですね。
- ・コミュニケーションをとるのがしんどい児童にとっては、ずっとしんどい時間になってしまう。
- ・動きづらかったのが動きやすいところで受けたかった。
- ・MWB授業でも使っているのがためになった。
- ・オープクエスチョンでの質問が難しかったです。
- ・パソコンの資料も興味深かったので、手元にほしかったです。

## ②本日の研修時間について

- ・もっと聞きたかった。
- ・もっと聞きたいぐらい。とても充実していました。
- ・アクティブに学べたので、あっという間に時間が過ぎていくように感じました。
- ・あっという間に時間が過ぎました。
- ・ワークが取り入れられており、退屈することなく受講できました。
- ・活動や具体的な活動が多かったのが、楽しく参加できた。
- ・夏休みモードだったので、これくらいでちょうどよい。
- ・活動する時間があり、いつもより時間が早く感じました。
- ・もっと教えてもらいたかったです。
- ・体験中心で時間が気にならずに参加できました。
- ・一人1つホワイトボードとペンを準備してくださっていたので、自分が体験しながらできてよかったです。
- ・いろいろな活動があったので、座学のみよりも時間が過ぎるのが早く感じました。
- ・参加型なので短く感じました。とても楽しかったです。
- ・2時間程度でまとめてほしい。
- ・1時間半を超えるとときに休憩がないのはどうなのでしょう。
- ・会場の形態と研修内容が適切でないのが移動が大変であった。

③本日の研修は、授業実践、子どもたちへの指導等に役に立ちますか。

- ・ボードにオープンクエスチョンを書くとき、気づきが多そう。
- ・オープンクエスチョンを使って話を聞きたいと思いました。
- ・ホワイトボードはよく使うのでとても役に立つ。
- ・意見を可視化することの大切さがわかった。
- ・何度も繰り返すことが大事なので、また実践したい。
- ・積極的に学んだスキルを活用していきたい。
- ・授業や仲間づくりに役立ちそうです。
- ・子どもたちの仲を深められると思います。
- ・授業で使ってみたい。
- ・学年に応じた授業に活用できると思った。
- ・学期始めに使ってみたい。
- ・実際にやってみることで役立てる、役立てたいと思った。
- ・どの教科でも活用したい。
- ・やってみようと思った。
- ・授業や職員研修にこの手法を取り入れたいと思いました。
- ・工夫次第でいろんな教科、場面で使うことができると思っった。
- ・今までやってきたことと通じるところがたくさんあった。
- ・自分がどれだけしゃべりすぎていたか気づいた。
- ・コミュニケーション力の養成がひとりですらできると感じました。
- ・ホワイトボードは普段から活用しているが、違う視点から学ぶことができたので実践に役立てたい。
- ・このテーマで研修できてよかった。本を買って勉強しようと思っていたので。
- ・自分の意見を発散できない子どものために活用してみたいと思いました。
- ・ぜひ、ミニホワイトボードを学習に入れてみたいと思いました。それは、やってみて楽しみながらできたからです。
- ・話す力を身につけさせることが子どもたちの課題としてあるので、大変有効だと感じました。
- ・とても素敵な研修でした。実践的でおもしろかったです。
- ・ゲーム的なことはできるが、ファシリテーターとして尋ねながら書くのは小学生には難しいと思った。
- ・ホワイトボードに書くことで、可視化され、緘黙児童も参加しやすい。
- ・ホワイトボードは、消しやすく、書きやすい。
- ・ステップ3は小学生には難しいですが、ステップ1, 2をもう少し長く取り組めばできるようになるかもしれない。
- ・自分の意見を可視化するのにホワイトボードはちょうどよい。
- ・国語や道徳の授業でも使えそう。
- ・学級経営にも活かせると思いました。
- ・「主体的・・・」の捉え方が少し違う感を受けました。
- ・何の時間にすればいいのか。時間的余裕はない。
- ・自分が子ども向けの言葉として使える。
- ・具体的な授業の様子をみたい。

- ・現在も班に一枚ずつホワイトボードを使って話し合い活動をしています。個々のホワイトボードも利用してみたいと感じました。
- ・心が冷えている子でパワーがある、ない子の様子が、クラスの子にもあてはまり、この子たちの心を温めるためのコミュニケーションを取っていくことが大切と思いました。
- ・子どもの中で自分の気持ちを伝えることが恥ずかしくてできない子がいて、なかなか一人ひとりの気持ちが聞けなかった。是非活用したいと思いました。
- ・ファシリテーションができるようになると、子どもたちの意見も交流しやすくなるので様々な教科で役立つと思う。
- ・ミニホワイトボードは、子どもたちの主体性をひきだすととても面白い工夫だと思いました。
- ・何年も前からホワイトボードを使ったもので話し合うことがクローズアップされています。学校ぐるみで取り組まないと前進しませんね。
- ・スモールステップで今日の話はよく分かりました。
- ・朝の会や帰りの会の1分間スピーチのときに使ってもおもしろいと思いました。
- ・5、6年になると書くことに抵抗を持つ児童もいるのかなと思いました。
- ・子どもとするとき、入り口は「楽しさ」から「学び」につなげていきたいなと思いました。
- ・クラスの話合いで使えるような場面があれば使いたいです。
- ・実践してみたいですが、準備物の用意、時間の確保など問題が山積みです。
- ・ホワイトボードなどの備品を充実させてほしい。
- ・ホワイトボードはどこで購入できますか。
- ・児童一人ひとりにホワイトボードとマーカーを用意するのは難しい。
- ・予算がネックになる。
- ・学校でもう少し買ってもらおうと思います。
- ・オープンクエスチョンが難しいことがよくわかりました。でもオープンクエスチョンが「思考する」ということになると実感しました。
- ・「思考する」ことが子どもたちには必要だと思うので、活用できる場面を作っていきたい。
- ・ホワイトボードで可視化するのも楽しく、話すことが苦手な子たちにもいいなと思いました。
- ・子どもたちの意見や考えを表現するためのツールとして役立つと感じた。
- ・教科授業ではこれだけの時間を取ることはできない。
- ・まだまだ勉強しないと、ぱっと使い方が思いつきませんでした。
- ・設備が整っていれば、iPadなど電子機器を使ってできるのではないのでしょうか。
- ・中学英語、道徳の授業でも使えるような活動だと思いました。

#### ④実施してほしい研修内容について

- ・ 同じ先生のお話を聞きたいです。
- ・ プログラミング(生徒への指導用)
- ・ I C T活用方法
- ・ 今年のように2学期につかえるもの
- ・ 教室の環境整備の仕方
- ・ 生産性の高い働き方
- ・ 整理整頓の仕方
- ・ NHK放送研修センター日本語センターの講師の先生に話し方や読み方についての話を聞いてみたいです。
- ・ コーチングについて
- ・ 授業実践に活かせる研修。
- ・

令和元年度生駒市教育委員会主催夏期研修会

## 生駒市熱中症予防対策研修会『運動中の暑さ対策の理論と実際』

### 実績報告書

【日 時】 令和元年8月16日(金)14:00～16:00

【場 所】 北コミュニティセンター はばたきホール

【講 師】 株式会社ウェザーニューズ 中村 大輔 氏

【参加者】 179名(幼稚園・保育園 19名、保護者 4名、小学校 95名、中学校 61名)

【テーマ】 運動中の暑さ対策の理論と実際

【アンケートより】

1. 本日の研修内容について

「①とても良い 58名 ②良い 92名 ③普通 17名 ④あまり良くない 0名 ⑤良くない 0名  
無回答 0名」

2. 本日の研修時間について

「①とても長い 8名 ②長い 16名 ③ちょうど良い 139名 ④短い 3名 ⑤非常に短い 0名  
無回答 1名」

3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

「①とても役立つ 50名 ②役立つ 111名 ③あまり役立たない 2名 ④役立たない 0名  
⑤わからない 2名 無回答 2名」

【各意見については別紙】

## ①本日の研修内容について

①子どもの方が順化に時間がかかる。順化の時期にたんぱく質が必要。身体冷却には首やわきの下を冷やすより、送風がよい。冷やす場所は無毛部。自由水分摂取は脱水量が増える。

①3年目でもあるので研修内容に工夫が必要ではないか。

①運動の面から熱中症のお話は初めて聞きました。医学の面からのお話と違う視点が聞きやすかった。事前の話もよかった。

①運動前に体を冷やしておくことが効果的である等、熱中症予防の方法について知ることができた。

①エビデンスをもとに科学的な説明をしていただいたので、理解しやすかったです。

①体を冷やす場所として、手のひら、足の裏など今までの定説にはない話が聞けたのはとてもよかった。

①具体的にすぐ実践できる内容が多かった。(身体冷却、計画水分補給等)

①グラフ等が専門的で少し分かりづらかったです。

①研究結果をもとに効果的な冷却方法や休息の取り方などを教えていただけでよかった。

①身体冷却と水分補給を事前に行うことがよいということがわかった。

①身体冷却について前腕を冷やすこと、無毛部を冷やすことが効果的であることを初めて知った。

①水分補給など「自由に飲んでいいよ」と言っていることが多かったので、より計画的に伝えることの大切さを学んだ。

①水分補給の大切さや大人と子どもの体のつくりの違いなどよくわかりました。

①少し専門的なことが多いと感じた。

①少し難しい内容もありましたが、“子ども個人によって体温上昇に差がある”ということ、“水分の温度”“運動前に先に水分をとっておくこと”など、私自身がしっかり知っておかなくてはいけないこともたくさん教えてもらえてよかったです。

①少し難しかった。

①専門的な内容で少し難しかったですが、熱中症対策ですべきことがわかってよかったと思います。

①データに基づき、説得力があった。

①内容が具体的で理解しやすい。初めてしたこともあり、今後活かしていける。

①なぜそうするとよいか、科学的な根拠があり分かりやすかったです。

①熱中症について初めて知ることがあり、情報収集の大切さを感じた。心と体はつながっていると日頃思っているが、今日改めて感じた。

①熱中症への対策として基本的なことしかしらなかったため参加できてよかった。

①初めて聞く内容で理論立てて教えて下さり、分かりやすかったです。学校にもすぐに取り入れていくべきことも多かったです。

①話が整理されていて、大変わかりやすかった。

①パワーポイントの資料が分かりやすかった。

①よく目にする情報をちゃんとしたエビデンスをもとに話されていたので、とても勉強になりました。

①具体的なデータに裏付けされた話で納得することが多かった。

①知っているようで知らないことが多かったです。予め体温を下げておくことが大切ですね。

①具体的なデータが多数あり、さすが企業と関心を持って聞けた。

①具体的で有益なすばらしい話を聴くことができ、とても良かった。

①体のメカニズムやデータをもとにした説明がとても分かりやすかった。

- ①温度(気温)には気を配るが、湿度が大きいかかわっていることがわかり、気にしていきたい。
- ①6～7月に知っておきたかったことが多かったです。
- ①子どもの熱中症に対して専門的な知見を踏まえながらお話しいただいたことで、予防に対する意識を高めることができました。
- ①思い違いのものがたくさんあった。首や脇を冷やすより、腕を冷やした方がよいなど。
- ①今後も続けてください。
- ①新しい情報を得ることができた。
- ①一般的な知識以上に詳しい面も学習できた。
- ①実践的な内容でよい。
- ①暑さ対策に気象を利用して熱中症対策ができる点を知ることができた。
- ①体温との関係がよくわかった。
- ①子どもにも助言しやすい。

## ②本日の研修時間について

- ②200枚もスライドがあったのであれば、ぜひもっと聞かせていただきたいかったです。
- ②会場内が暑くて座っているのが少し苦痛だった。
- ②もっと多くの貴重な情報がほしい。時間に限りがあるのなら資料だけでも。
- ②テンポもよく、スライドもグラフ等根拠を目で見てわかるもので分かりやすかった。
- ②本題に入るまでが長かった。
- ②これくらいが集中も続くと思う。
- ②内容も興味深く、1時間がすぐにたちました。

③本日の研修は、授業実践、子どもたちへの指導等に役に立ちますか。

- ③暑熱順化、身体冷却、水分補給、とても分かりやすく、明日以降の指導にもとても役立つと思います。
- ③9月下旬より運動会の練習が始まる中で、熱中症の疑いで保健室に来た児童に教えていただいた前腕冷却をさせようと思います。
- ③暑い運動場に出る前に手を冷やしてから(水道水で手を洗う)など、事前冷却できることがあると気づきました。
- ③暑さに慣れることから考えると、エアコンの中に入ってばかりではいけないのでは。
- ③運動中の暑さ対策について理論的に理解でき、子どもと大人の身体的差について熱中症をどのように予防していけばいいのかよく理解できた。今までの知識が適切でなかったことも理解でき、今後活用できると思った。
- ③運動前に体温を下げることを意識した助言はできていなかったもので、身体冷却などするように伝えていきます。
- ③大人がしっかり管理してあげることが大切だと思いました。
- ③教師には子どもたちを守るためにできることがたくさんあると感じた。運動会もあるので活かしていきたい。
- ③首や脇を冷やすだけでなく、手や足の裏を冷やすことの大切さを知ることができました。
- ③事前冷却、計画飲水の大切さを再認識できた。最後に「笑顔、仲間、大人」を大切にしたい。
- ③授業中の飲水もやはり必要だと感じました。
- ③身体冷却は初めて知ったことなので保育の中で活かしていきたい。
- ③身体冷却を事前に。送風が大切。ということ意識していきたいです。
- ③水分補給は園でも意識的にしているが、冷たい方が効果があることや手足を冷却することも有効的だと分かりました。運動後はできれば冷水で足浴などがよいのかと思いました。
- ③スポーツする、クラブ活動をするには役立つと思うが・・・。
- ③手を冷やす、順化・風など理論を聞くことで、自信を持って対応できる。子どもの命が守れるよう情報収集していきたい。
- ③手を冷やすのは、製氷機があればと思った。
- ③熱中症が疑われる状況において、一般的な冷却よりも腕などを冷やしたり送風を行うことが効果的な対応であるというのは驚きでした。
- ③熱中症について保健指導をするので、今回得た知識も入れていこうと思う。
- ③やっていたことが理論づけできました。
- ③計画的に飲水させる重要性を感じることができた。
- ③特に前腕冷却に効果があると分かり、すぐに使えらと思いました。
- ③冷たい飲み物が効果的だということがよく分かった。計画的な給水も必要だと分かった。
- ③自分が正しいと思っていたこと(腋やそけい部を冷やす)が最適でなかったことに気づき、前腕を冷やすということが有効だと分かったので取り入れたい。
- ③知っている知らないでは全く違った指導になると思います。
- ③自分のタイミングで各自水分補給させるのではなく、計画的に水分補給させようと思った。(部活指導時)
- ③運動中給水させることは意識していましたが、事前の給水や身体冷却はさせていないので、取り入れてみようと思いました。
- ③熱中症に対する対策として、誤解があったなと思いました。身体冷却が役に立ちそうです。

- ③部活動だけではなく、日々の授業などにも活かしていかなければならないと思った。冷却や水分補給の仕方も工夫していきたい。
- ③職場で“ミニ研修”行いたいです。
- ③実践するのは難しいものもあったが、大変参考になった。
- ③首や脇を冷やすより、手を冷やすは目からウロコ。
- ③情報をうまく活用できる力をつけたい。

#### ④熱中症対策で困っていることについて

- ④職場の教員の意識にバラつきがある。引き続き研修が必要。
- ④今回の研修に参加する人が少ない。(教員、保護者も含めもっと啓発を)
- ④事故以降、熱中症に対して甘くなっている気がします。
- ④部活動練習、試合ともにアンダーシャツを着用していますが、多くの部員がアンダーシャツの下に綿の肌着を重ねています。保護者にも今日のような講演を聴いてもらいたい。
- ④9月はまだ暑い日が続きますが、運動会の練習が始まるので外で遊べないと困るなどと思います。
- ④運動会前の練習でどのように熱中症対策をとればよいか。
- ④日頃の部活の時間と公式戦などの時間のギャップ。
- ④運動強度をどのレベル設定したらよいか。活動時間と休憩時間の割合。
- ④WBGTに従うと、授業時数の確保が難しくなってくるのではないかな。
- ④体感温度と実際のWBGTでの温度に差があるときに活動が変わるので早めに対応できないこと。
- ④WBGTの数値だけではない個人の体調面によっても熱中症になる場合もあり、早期発見のむずかしさ、あと夏場の体育の授業のむずかしさ。
- ④熱中症にならないように気遣っていますが、近年の暑さでの部活動はとても危険だと思います。WBGTが既定の数値を超えたら、絶対に中止をすることにはできませんか。
- ④当たり前ですが、児童ごとに感じる暑さに差があります。そこをどううまく合わせるかが難しいです。
- ④暑い時期は早くから始まったり、かなり温度が高い日が多くなったりしていることが心配です。
- ④暑いときに体育を中止する明確な基準、説得力付け。
- ④いくら水分をとらせても影のないところで長時間過ごさないといけないときは何かと心配です。
- ④エアコンが付いて昨年よりずいぶん熱中症の危機感が減り、ありがたい。熱中症だけでなく、湿度の話がありましたが、今後冬にエアコンを使用する話もあり、乾燥に対する対策が必要だと思います。加湿器の設置。
- ④塩分の摂取量は実際どの程度か。具体的なもので示してほしい。
- ④学校で用意できる水分には限りがある。
- ④教室の温度調整をする際に子どもたちの中で体感温度に差があること。
- ④教職員の意識を変えること。何度担任に伝えても担任の意識が高まらない。
- ④計画的に水分補給させ休憩を取っても、顔が真っ赤な子や汗の量が多量で心配になる子がたくさんいて、体育の指導時はいつもひやひやしながらしています。
- ④計画的に飲水の時間をとるが、量があまり取れていないように思う。
- ④血圧が低いのかあまり汗をかかない。熱がこもり熱中症になりやすい。意識して水分はとっているが、体力がない(10代)水分を受け付けない(70代)
- ④子どもが家から持ってくるお茶が午前中にはなくなってしまう。水道水を飲むのをいやがる(ぬるい、まずいなどの理由で)ので、何か対策がないかなと思っている。
- ④子どもが、水分補給の大切さ、身体冷却の必要性を理解・実行してくれない。
- ④子どもが水分をとりたがらないとき。
- ④子どもが倒れた時、どんなことができるか。どうやって見極められるか。
- ④子どもにたくさん水分をとらせることが難しい。どれだけ飲んだか一人ひとり確かめられず、結局あまり飲んでない子がいる。スポーツドリンクの糖分が気になるがお茶ではたくさん飲んでくれない。
- ④室内でも熱中症にかかることがあるので、症状で判断することが難しい。
- ④自分たちの体調管理。子どものことを気にかけるあまり、おろそかになってしまう。
- ④授業中での水分補給のタイミング。

- ④水筒を持ってきてねと言ってもなかなか持ってこない子もいる。水分をなかなかとらない子がいる。
- ④水筒を持ってこない子がいる。持ってくる水筒が小さい。保護者の協力が得られていない部分がある。
- ④スポーツ飲料の保存(1日)もたない。糖分の過剰摂取。
- ④体育の時間数や内容の工夫。
- ④飲み物を忘れた子どもにどのように水分をとらせたらよいか。
- ④水遊び、プール遊びの際、熱中症指数測定により、外遊びが不可になりプール水遊びを中止しているが、夏の遊びができず残念。保育園、こども園は夏休み中も一日子どもが登園している。
- ④見取りができていないか不安。
- ④もっとも効果的な飲み物は何か。また学校で準備、保護者に伝えるべきものは何か。スポーツドリンクの糖分はどうか。
- ④休み時間、子どもが体調等を考えず、限界まで運動してしまうこと。
- ④幼児が自己管理できないため、水分補給などに注意しなければならない。
- ④剣道をしていて熱中症対策はどのようにするのか。屋内での防具をつけての身体冷却がむずかしい。
- ④乳児や幼児はのどの渇きや暑さを訴えることができないため、事前に対策をとることのむずかしさを年々感じています。
- ④部活指導がボランティアという強制であること。
- ④体育館やグラウンドの活動で、エアコンや太陽を防ぐ樹木がない。
- ④グラウンドに影が少ない。
- ④体育館のシフトの都合で、一番暑い14:00～しか部活ができない。
- ④子どもがしんどそうにしている時に、体力がなく疲労しているのか、熱中症の症状なのかわかりにくい。
- ④どうしても目を離す時間ができる。
- ④部活後に具合が悪くなる子が出る場合。
- ④家庭での過ごし方。ずっと冷房の中で生活。夜更かし。
- ④人不足。
- ④気象条件による生徒それぞれの体調の変化にまで対応できていないこと。
- ④登校までの体調などが把握しにくい。
- ④15分に一度の給水がとりにくい。
- ④運動強度の相対性と絶対性の話がありましたが、体育の種目によっては、分けづらいものもあるように感じるので難しそうと思いました。
- ④児童の下校時に一番気温が高い中、遠い児童は30分かけて帰ることが心配です。
- ④水分補給で授業中の活動がとぎれとぎれになることがある。タイミングの工夫が難しい。
- ④体を冷却する方法について、もう少し種類が必要かと思った。大型扇風機が1台しかない。
- ④体育の授業で自由に水分補給させてよいものか悩んでいます。
- ④子どもたちにはたくさん運動させたいが、どの適度させていいのか常に探りながらやっている状態。
- ④夏休み明け、長時間運動したり、日常的に汗をかかなかつたりしていた子どもたちにどれくらいの強度の運動(体育)をさせていけるか。

#### ⑤実施してほしい研修内容について

- ⑤ICTの活用方法、働き方改革へのつなぎ方。
- ⑤大塚製薬の講話がわかりやすかった。
- ⑤水泳、浮く方法の研修。
- ⑤学び合いの授業についての研修。
- ⑤剣道に活用できる身体冷却方法を知りたい。
- ⑤プログラミングの実践法
- ⑤大空小学校の元校長木村先生のインクルーシヴ教育を聴いてみたいです。
- ⑤本日のような内容をまたお願いします。
- ⑤発達障害、多様性の知識理解を深める研修。
- ⑤ねんざやつきゆび、足の痛み等に対するテーピングのやり方。
- ⑤社会教育に部活を移行する長期的展望。

## 保幼小中交流学習会 実績報告書

【日 時】令和元年 8 月 21 日（水）14:00~16:00

【場 所】北コミュニティセンターISTA はばたき はばたきホール

【講 師】一般社団法人 奈良県歯科医師会

医療法人檀の木会 さわやか歯科 吉田 美香 様

【参加者】266 名

【内 容】

・「子どもの口が発する SOS」

【アンケートより】

### 1. 本日の研修内容について

≪①とても良い 80 名 ②良い 119 名 ③普通 30 名 ④あまり良くない 5 名 ⑤良くない 0 名  
無回答 2 名≫

- ・子どもたちを歯や口から見てという視点が、とても参考になりました。
- ・紙の資料の写真が重なって映っているので、後で見た時、下に隠れているところが大切だと思ったが、分からないので残念でした。
- ・子どもたちを Taxpayer へ！ 私もいつもその思いでこの仕事に携わっています。
- ・子どもの口の中の様子（歯列や虫歯の数）から、その子の抱える問題がいろいろ見えてくるということに気付かされました。
- ・歯科の先生からのお話が聞けて良かった。
- ・歯並びや口腔の様子が子どもの教育と関係があるとは、全く思いませんでした。
- ・児童虐待を歯科医の視点からアプローチされており、歯の重要性が分かった。
- ・今まで気づかなかったことに気付かせていただけました。私たちは、いろいろ知らないことばかりだったんですね。
- ・もっといろいろお話を詳しく聞かせていただきたいかったです。
- ・自分が知らない歯という専門分野からのアプローチで、興味深く参考になりました。
- ・歯から、その環境におかれている子どもの状況を知ることができるのだということを学びました。
- ・学校ではなく、器量の方面から子供を見つめる機会はあまりないので、良い経験になりました。
- ・「生きる力のある子は、歯が立っている」と教えていただいて、睡眠や呼吸の大切さ、姿勢の維持にまでつながることに驚きました。
- ・歯の生え方など、日本人とモンゴル人などで違いがあると思わなかった。学校でも子どもたちの生活状況だけでなく、口の中の様子も見ていきたいです。
- ・健康面から見る子どもの発達について考えました。
- ・子どもの口と虐待や発達障害の関係が興味深かった。
- ・ニュースを見た時、口の状態から子供の様子がわかるということに、なるほどと思っていたが、今日実際に話を聞くことができよかった。
- ・教育と医療の大切がよく分かった。
- ・ネグレクトを子どもの立場で考えるという言葉に、改めて考えさせられました。また、子どもに関わる全ての人が、子ども目線に気付く必要があると感じました。
- ・口内（歯）から子どもの発達を支援していくという視点が今までなかったので、大変興味深かった

です。身体と精神はつながっているのだということを再認識しました。

- ・5本以上の虫歯が、虐待の判断基準になっていることを初めて知りました。
- ・口呼吸が大切なのだということを知りました。
- ・専門的すぎる言葉がたくさん出てきて、よく分からないところが多かったです。
- ・少し難しい内容でしたが、虫歯のことだけでなく生活習慣などが、子どもに及ぼす影響がよく分かりました。
- ・連携の大切を痛感しました。視点の違う者同士の交流が意義あるものだと思います。
- ・歯科医から虐待を減らしていくことができる。色々な角度から見ていく必要があると改めて感じました。
- ・映像を交えて具体例が出ており、分かりやすかった。
- ・今まで、子どもの虫歯が子どもの育つ環境に関係ないとは思っていませんでしたが、子どもの歯を正しく治療することで、子どもの発達の方向性を大きく変えるということに驚きました。
- ・先生の意見や考えを知ることができて、とても勉強になりました。医学的なエビデンスが少なく、どうしても信頼度が下がります。もったいないです。
- ・教師としても、これから親になる一人の人間としても、良い研修でした。
- ・治療という観点にとどまらず子どもの発達を考えた取組をされていることが興味深かったです。日本の子どもの80~90%に歯列の問題があるというデータに驚きました。
- ・歯と保育の関係はあるのか。疑問に思っていましたが、今回の話を聞いて、鼻呼吸の大切さ、歯科検診の大切さなど分かりました。

## 2. 本日の研修時間について

«①とても長い 7名 ②長い 21名 ③ちょうど良い 202名 ④短い 4名 ⑤非常に短い 0名  
無回答 1名»

- ・興味深い内容であったという間でした。
- ・今日の内容でこの時間は、やや長く感じた。
- ・1度休憩が欲しいです。
- ・スライド、写真、動画もあり、分かりやすかったです。
- ・スライドや写真が多くあり、時間が長いとは感じませんでした。
- ・ビデオや写真など効果的に用いられておられて、スムーズで分かりやすかったです。
- ・事例やコマーシャルなど、とても分かりやすく勉強になりました。
- ・90分、大学の1時間と同じ。ちょうどよかった。

## 3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

«①とても役立つ 39名 ②役立つ 163名 ③あまり役立たない 18名 ④役立たない 2名  
⑤わからない 9名 無回答 3名»

- ・虫歯5本あれば虐待 ネグレクト・・・とても共感できました。私もそういう目で生徒を見ています。
- ・歯や口の視点から見ていくことも、必要があると考えさせられた。
- ・もちろん歯の重要さが分かったが、授業実践にどのように結び付けていくか考えたい。
- ・歯科という立場でありながら、異なる分野に研究を広げられたことがすごいし、その内容も役に立つことが多い。
- ・今一度、子どもたちと真剣に向き合う大切さが改めて分かりました。

- ・子どもの歯並びを見ていきたい。鼻をかめない子が本当に多いです。教えていないからだと再確認いたしました。見直していきます。
- ・保護者に対しても、今日の話ができたなら良いなと思った。
- ・今後、子どもたちの健康についても気を配っていきたい。
- ・授業（保健など）で、歯並びなど歯の大切さを伝えるのに効果的な話でした。
- ・子どもたちに生活の中で伝えていきたいと思います。
- ・これをどう生かしていけばいいのか・・・歯列、虫歯がおよぼす影響は、分かりましたが・・・学校で先生ができることは何なのでしょう。
- ・困っている子に対して、いろんな視点で気付けたと思いました。
- ・学級経営や生指に役立つと思った。
- ・歯並びとへんとうの異常が睡眠不足につながり、発達につながる・・・。2学期、子どもたちの口の中を見てみたいと思います。
- ・気になる親子への働きかけに、役立てたいです。
- ・「子どもを守る」という意識を、教師である自分こそしっかり持って、今日の吉田先生のように、知識も視点も多く持ちたいと感じた。面白い研修でした。
- ・児童養護施設や保育園での話から、子どもたちに、こころに残る体験をさせることが大切だと改めて感じ、それを意識して、日々子どもと向き合いたいと思いました。

#### 4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・子どものSOSのサインや関わり方について。
- ・働き方改革の研修。
- ・コグトレ 宮口幸治氏の講演。
- ・このような機会は、たくさん設けてほしいです。
- ・プログラミングについて。
- ・教師と違う立場で子どもと関わっている方。（今回のような方の話を聞きたい）
- ・批判的な親への対応に関する研修。
- ・時間のマネジメントや整理について。（机上であったり、仕事についての書類であったり）
- ・夜回り先生こと水谷先生の話が聞きたい。

## 第3回特別支援教育コーディネーター研修 第2回第3ブロック連絡協議会研修会

【日 時】令和元年8月7（月）9：30～12：00

【場 所】コミュニティセンター402 403

【講 師】大和中央高等学校 スクールカウンセラー 北口嘉憲 先生

【参加者】59名 生駒市35名（保幼小11名、小18名、中6名）、三郷町5名、安堵町3名、  
平群町5名、斑鳩町7名、養護学校1名、研究所3名

【アンケートより】 20代：5名、30代：14名、40代：14名、50代：16名、60代：2名

### 1. 本日の研修内容について

≪①とても良い 27名 ②良い22名 ③普通1名 ④あまり良くない0名 ⑤良くない 0名≫

○高校の先生のお話なので、保育の現場とは繋がらないかなと思っていたが、子供の成長のつながりという意味も含めて、幼児期の子どもにも当てはまる部分があり、数年後こういった課題を持つのだなという、見通しを持つことができた。

○関わる子どもたちには「過去」があり、そして、これからの「未来」へとつながっていく。その間にある「今」に携わる私たちにできること、すべきことを丁寧に考えていく必要があると強く思った。

○高校の先生の話が聞けることがなかったので、イメージがしやすく納得いくものだった。30歳、40歳、50歳になったときに、うまく生きていくように支援していくことが「教育」という話に、あらためて実感した。

○幼、小、中、高への対応、つながりが大切なポイントを指示していただき、大変役に立った。

○教師としての経験、相談を受けるカウンセラーとしての経験、どちらの立場からも、お話が聞けて、説得力があった。

○成長とともに、本人が周りとの違いに気づき、二次的な問題が出てくるということは、本人だけでなく、周囲の友達への教育や配慮も重要だと思った。

○SOS発信力については、本当にその通りだと思う。保護者にも常に話している。

○子供の将来を見据えて、今どのような支援が必要か、考えることができた。

○SCの立場から、学校現場で必要なお話が聞けて良かった。

○高校のスクールカウンセラーのお話を聞く機会が、今までなかったので、今回の研修はとても有意義でした。

○高校生の発達障害の子どもの現状を知ることができて、大変参考になった。

○WISC-IVについて、具体的にわかりやすく説明していただき、よく理解できた。

○合理的配慮については、最近よく言われていることなので、ガイドラインを基に考えてみたいと思った。

○幼児の具体的な特徴や支援の方法が学べてよかった。

- ぼんやりとしか理解していなかったことが、今日のお話を聞いてきっちりと理解できた。
- 発達障害のことだけでなく、教育相談にかかわることまで教えていただき、学びを深めることができた。
- コーディネーターが学校で行う役割について、理解することができました。子どもの特性について深く教えていただき、すっと落ちました。
- 進路にかかわる話が聞けて良かったです。
- コーディネーターとして必要な知識を改めて学ぶことができた。
- 高校へ、どのように送り出したらよいか知ることができた。
- 全般的なことから、現在の高校の状況を聞けて良かった。
- 基本的な情報から、新しい情報まで幅広く知らせていただき、分かりやすかった。
- 特別支援の基本となるところをお話ししていただいた。再確認できてよかった。
- 事例を挙げて話していただき、とても分かりやすかった。また北口先生の話を知りたい。
- とても具体的なお話で、勉強になった。
- とても穏やかでわかりやすい話だった。コーディネーターとしての、基本的な知識が、体系的に整理されていたので、一回目のコーディネーター研修だったらもっとよかった。
- ▲中学校から高校への連携方法や具体的なつながり方を知りたい。
- ▲WISC - IVの見方について、知らないことが多くありました。今後の指導に生かしていきたい。
- ▲後半のストレスマネジメントや進路のところをもっと詳しく知りたかった。
- ▲教育相談や定時制の教師をされていた。経験豊富な先生なので、もっと具体的な事例や体験談などを教えていただきたかった。
- ▲障害特性、虐待、検査（アセスメント）、支援の方法、盛沢山の内容であった。どの内容も妙味があるので、もう少し掘り下げて話をお聞きしたい。
- ▲高校としての支援などをもう少し詳しくお聞きしたかった。
- ▲今担任している小学生が、高校生になったときに求められる「生きる力」が何なのかをもっと知りたかった。
- ▲スクリーニングのポイントについて、もっとじっくりお聞きしたかった。

## 2. 研修の時間について

- ≪①とても長い 0 名 ②長い 4 名 ③ちょうどよい 43 名 ④短い 4 名 ⑤非常に短い 0 名≫
- わかりやすい話で長いとは思わなかった。その中で、前半の話は少し多かったと感じた。
- もっと聞きたかった。
- 休憩があってよかった。
- ▲習慣で、50 分単位で考えてしまいます。

## 3. 授業の実践等に役立つか

- ≪①積極的に活用したい 25 名 ②活用したい 25 名 ③わからない 0 名 ④活用したくない 0 名≫
- 学校現場における合理的配慮の例があることを知り、実際に見て実践に生かしていきたいと思った。
- 子どもたちが置かれている環境、背景をしっかり把握し、支援していただきたいと思いました。
- 自分の中にある思いを整理しながら聞かせていただいた。助けてもらった経験も必要。自立とは、

字義通り自分で生きることではなく、自分と向き合うことができることかなと思っています。

- 子どもに対する見立てをしてみようと思う。
- 解決思考アプローチについて、特に例外探しのワークについては、ロールプレイをして身に付けたいと思った。肩の動作法について、学級や職員でやってみようと思う。
- ストレスマネジメントが面白かった。もっとやってみたいと思った。
- 体のリラクゼーションを紹介していただいたのがよかった。
- ストレスチェック、リラクゼーション等取り入れたいと思います。
- リラクゼーションの呼吸法は、高学年で使えそう。
- ソリューション、フォーカス、アプローチを使って、支援の仕方を考えていきたい。
- 二次障害について学べて、しっかり幼児の実態をみとっていきたいと思う。
- WISCについて、分かりやすく伝えられそうになった。
- それぞれの発達障害に対して、どんな支援をしていけばよいのか、その考え方を知ることができた。
- 子どもの特性などについて、改めて整理することができた。
- 10秒呼吸法は、自分が冷静でいえるためにも活用したい。
- 高校現場でも、小学校と同じような困り感があることを知り、共感するところが多かった。
- 高校進学後活用できるような個別の支援計画の作成。
- 二次障害への教育的対応。
- 幼稚園は、親がストレスを感じている方もいるので、スクールカウンセラーが来て下さると有難い。

#### 4. 今後研修してほしい内容等

- 友田先生のマルトリートメントが聞きたい。
- 吃音症、構音障害、ことばの遅れ等の研修をぜひ行ってほしい。(リハビリセンターの言語聴覚士の先生など)
- 教育関係者以外の方(心理職や精神科医)の方から見た、発達障害やその対応などを研修してもらいたい。
- 教師とは違う立場の人のお話は、違った視点で興味深い。
- 高校との連携の持ち方は是非教えてほしい。そのような研修の機会を持ってほしい。
- 北口先生にもう一度来てもらいたい。
- 支援の必要なお子さんの保護者への対応について。
- 保護者対応について
- 教師の健全な心の持ち方について。

## 特別支援教育講演会 第3回第3ブロック連絡協議会研修会

【日 時】令和元年8月27日（火）14:00～16:00

【場 所】たけまるホール

【参加者】403名 生駒市243名（保幼こ17名 小170名 中49名 子ども支援部会2名 指導課5名）  
平群町 23名 三郷町7名 斑鳩町122名 安堵町3名 養護学校5名

【アンケートより】

### ① 本日の研修内容について

《とても良い241名 良い68名 普通3名 あまり良くない0名 良くない0名》

○泣き笑い、とても素晴らしい講演でした。ありがとうございました。

○何より聞いていて、笑ったり、涙ぐんだり、反省したり…と、心が揺さぶられたひとときでした。

○私は、特別支援の児童は支援の先生に任せきりにしてしまっているかもしれない。でも、それではいいクラスを作ることが出来るわけがなく、一緒に力を合わせて支援していくことが大切だと気付いた。

○子どもたち一人ひとりの「できること」が増えていくこと、それ自体が素敵なのだと再認識できました。

○1学期で、特支の子が2人いる学級がとてもしんどく感じていました。指示が通らず、どうしたらいいのか。お母さんとも相談しながら関わってきましたが、今日話を聞いて長い目で見て、その子がどうすれば学習に参加できるのか一生懸命考えられる先生になりたいと強く思いました。

○生徒はいろんな性格を持っている子がいるのは知っていましたが、その子一人ひとりに合わせて対応する他の生徒の存在というのも、とても大きなものなのだと改めて感じました。これからの支援が必要な生徒を含め、一人ひとりの個性を伸ばしてあげられるような教育方法を考え、生き生きとした学校生活をおくれるよう、つとめていきたいなど、改めて感じることができました。

○同じ社会で生きていく人間、地域の中で一緒に育っていくことによって、明るい社会ができると思っています。支援が必要な生徒も、特別な支援が必要でない生徒も、同じように何らかの形で助けが必要になることもある。ひとつのクラスの中で、小さな明るい社会を作れるように、子どもたち、保護者の方たちとたくさん話しながら、今後も学級経営をしていきたいと思いました。本当に貴重な時間でした。ありがとうございました。

○現在、特別支援学級で2人の子どもを担当しています。今年の4月に初めて会った子どもたちが自分がどう動いたら楽しく過ごせるのか悩んでいる中で、本日の講話を聞くことが出来て、参考にしたい点や、自分に足りていない点など多く気付くことができました。

○これまでたくさんの苦勞があったことと思います。その子が暮らす環境で“ありのまま”の姿で生きていけるためには、周りの理解が欠かせないこと、一人でも多くの理解がどれだけ心強いかということがとてもよくわかりました。

○マオくんユウくんの生い立ち、お父さんお母さんの奮闘話、とてもおもしろかったです。そのままのお話が心に深く残りました。合理的配慮、とても難しい言葉ですが、「子どもだいすき」「みんなでどうやったらできるのか」とまっすぐに考えていきたいと思いました。ありがとうございました。

○具体的なエピソードがたくさん聞けて、保護者の方がどう考え、どう感じているのか、よくわかり

ました。多方面から考えて私自身も関わっていきたいと思いました。学校、地域での理解の重要性がよくわかりました。

○すごく話にメリハリがあって聞きやすかった。また、「人に優しくする」という言葉が心に残った。いろんなことを学習していく子ども達だが、一人ひとりが安心できる社会になっていくために、「人とのつながり」を大切にしないといけないと感じた。

○何よりの山口歩さん自身がお子様だけでなく、先生やマオくん、ユウくんのお友達のいいところをたくさん見つけ、認め、言葉で伝えていらっしやるのが素敵だと思いました。どうしたら子どもたちが一人ひとり輝けるのか、私たちに出来ることは何なのか考え、保護者の方との話し合いが何より大切だと思いました。ありがとうございました。

○二度目になりますが、やはり素敵なお話だと思いました。夏休み明け、子どもに会うのが楽しみになりました。お母さんの笑顔が全てで、辛いことも乗り越えられるのでしょうか。

○本当の合理的配慮とは何かを考えるきっかけをいただけるとも貴重な時間でした。お話をお伺いするのは2回目ですが、今回も元気、パワーをたくさんいただきました。

○山口さんのお話は3回目で勝手に親近感がわいています。どのお話も素敵で最後に言われる“わが子が好きになってくれる先生”がいいとおっしゃることが、一番心に残っています。支援があるないに関わらず、目の前の子に向き合っていかなばと改めて初心に戻ります。

○お話して下さった山口さんはとても明るくユーモアのある方で、マオくんとユウくんの生き方が本当にリアルに伝わってきました。あたたかいお話をありがとうございました。

○山口さんのお話から、まわりの方との関わりの中でのびのびと成長されていることがわかりました。お話に引き込まれました。

○お話は2回目でしたが、前回と少し違う話もあり、良かったです。本音を話していただけ、参考になりました。

○山口さんのマオくんやユウくんへの想いがすごく伝わったし、関わってこられた先生方の話もすごくあたたかい部分がたくさんあったので、とても興味深かった。

○話を聞いていると、山口さんのお子さんの姿が浮かんでくるほど、解りやすくて詳しい講演内容でした。山口さん、素敵なお話、ありがとうございました。

○実際のお母さんの声を聞くことができたので、教育現場や地域社会に求められることに気づかされたと思います。“今のままで”生き易い世の中になるために、私たち教師がすべきこと、考えるべきことを、家の方や子どもたちと一緒に考える必要があるのではと思いました。

○内容も素敵でしたが、明日から頑張ろうと思うことができました。

○「どうしたら参加できる？」という視点をもって、2学期（特に行事が続くので）乗り越えていこうという気持ちになりました。ありがとうございました。

○2人の子育ての話を明るく話をされていた。学校生活の良かったところ、もっとこうであればさらに良いのにというところなど、身近な保護者の立場から聞いて参考になりました。最初に言われたように、2学期、クラスの子に会うのが待ち遠しくなりました。

○わかりやすいお話でした。これから生徒との関わりの中で役立てていきたいと思います。

○小さいころからの子育ての様子、家族4人の絆、その当時考えていたことなど詳しくはなしていただき、心にしみました。来週から学校が始まりますが、子どもに会えるのが楽しみになりました。

○お母さんのたっぷりの愛に包まれ、私まで勇気づけられる気がしました。

○支援を要する園児の担任をし、就学した後のことをいつも気にしていました。こんなにあったかく

受け入れてもらえるのだと、マオくんとユウくんの事例を見てうれしくなりました。辛かった時のお話も聞き、そうならないようにしたい。でも、してしまいそうな間違いだと身が引き締まる思いでした。

○早く子どもたちに会いたくなりました。支援が必要な子に関わらず、全ての子にとってどうしたらよりいいのか、考えていきたい。

○マオくんと共に学習し成長することができた周囲の人々も大切なことを得られたことを感じました。人とつながる喜びや暖かさをマオくん、ユウくんから教えてもらったのではと思います。担任させてもらった教師も学び多い日々を過ごせたのではと思いました。一人ひとりの個性を理解し寄り添った教育活動をしていきたいと前向きになることができました。

○山口さんのお話を聞いて、改めて目の前の子どもを大切に、大好きになろうと思いました。

○自閉症の子ども現状や学校として何が出来るかを考えさせられました。いろいろな場所（自閉症や障害者の子どもたち）がもっと増えて、それがあたりまえと思える社会を作る必要があると思います。

○山口さんが子育てをされる中での苦悩や思いを聞かせていただいて、保護者の方の思いを聞かせていただく機会はないので、大変参考になりました。思いに寄り添える教師でありたいです。

○僕の息子も知的しょうがいを持っています。今後の生活にとっても役立ちました。これからも誰もが楽しめ、成長できる学校になるように、していきたいです。

○マオくんとユウくんのこれまでの話を聞き、全ての子が自分の居場所と思えるクラス作りをしていきたいと感じました。

○クラス全体がMくんと距離がなく、普通に接していることで、そのようなクラス作りができていることが素敵だなと思いました。

○特定の子だけ「見ている」「接している」ということは周りの子を傷つけることになることに改めて気づかせてもらいました。

○山口さんのありのままのお話のせいか、障害を持つ保護者の方の気持ちや学校に対する思いが、とてもよく伝わってきた。そういうありのままの声に誠実に向き合える人でありたいと思った。

○ありがとうございます。普段思っていること、大切に思っていることにたくさん背中を押してもらいました。社会が本当に誰にでも添っていけるように、そんな社会を支える子、大人を一人でも…。

○教師として、父親としてたくさん学びがありました。自分の子どもは、もちろん担任させてもらっている子どもたち一人ひとりを大切にしていきたいと思います。

○こんな山口さんだからこそ、マオくんもユウくんもすくすくと育てているのだなととても感じました。いろいろな苦労があったと思いますが、前向きなプラス志向で取り組まれてきた話をいろいろな場で話していただきたいと思いました。ありがとうございます。

○実際にあった話を聞かせていただいて、嬉しかったこと、しんどかったことが知れて、自分自身の話し方や身の振り方を考えないといけないと思いました。

○マオくんのお母さんの前向きな考え方、とらえ方、私達教師も忘れてはいけないことだと改めて思いました。また支援が必要な子に対する援助はもちろん、その周囲の子どもたちへの関わりや伝えていくことが理解に繋がり、それがいろいろな人がありのままに過ごせるクラス、地域、社会となっていくのだろうなと思いました。ありがとうございます。

○保護者の方のお話を聞く中で、自分の実践を反省するばかりだった。子ども理解のために、子どもに寄り添って生活されているお家の方の話は、自分のできていない事、気付いていない事を振り返

るために大切だと思った。

○自身の日々の声掛けや合理的配慮を思い返し、マオくんやユウくんに限らず、その児童に合った心配りやその子ができるようになれる配慮を今以上にしていきたいと感じました。

○具体的なエピソードを聞かせていただいて、いろんな人のあたたかさが大切だと改めて気づくことができました。否定することではなく、ありのままを受け入れていく。この言葉が心に残りました。

○特別支援学級に子どもを通わせておられる保護者の方の気持ちを、お話を聞いて良かったと思います。

○保護者の立場からのお話を聞くことが出来て、保護者の視点に立って、考えることができました。普段私自身も保護者であり、教職員であるので、保護者の思いも大切にして子どもたちの学校生活が充実できるように支援していきたいと考えさせられました。貴重なお話ありがとうございました。

○母親（保護者）の気持ちを聞く機会がなかなかないので良かった。保護者の気持ちを汲み取り、共に協力、寄り添うことが大切だと思った。

○親の視点から話が聞けたこと、また中学校に入ってから話など、小学校の前や後のことも聞いて良○いつも教師の視点からでしか、支援の子のことを考えていませんが、今日は保護者の方や支援の子の周りの子の視点からも考えることができました。

○話の内容、話し方、とても聞きやすく、笑ったり、少し涙したりしながら聞かせていただきました。保護者の方の本音をざっくばらんに話していただき、とても勉強になりました。最初に言われていたように、早く子どもたちに会いたくなりました。

かったです。

○今まで受けた特別支援の研修では学校の先生が多かった中で、保護者の方の研修は初めてでした。日常生活の具体的なことや親のリアルな気持ちを知れて充実した研修となりました。

○普段、保護者さん側のお話を詳しく聞かせていただく機会はあまりないので、貴重なお話を聞くことが出来ました。

○障がいをもつお子さんの保護者の実際に経験されたお話を聞くことができ、とても勉強になりました。ありがとうございました。

○保護者の立場で、学校に求めていること、子どものことを話していただき、わかりやすかった。

○具体的に保護者の意見を聞くことがなかったから、本音が聞いて良かった。

○支援をする方の話ではなく、保護者の立場からのお話で良かった。声掛けをしてうれしかったことなど、今まで気が付かなかったことを知ることができた。

○保護者の声をあまり聞くことがなかったのも、どういった視点で学校を見られているのか、よくわかりました。

○保護者からの話を直接聞ける機会があることが良かった。学校に対する考えや、どのような願いや思いがあるのかも、よく理解できました。とても楽しく、前向きに聞ける内容でした。

○実際の子育ての中での苦勞が聞ける、生の声を聞いて良かったです。障害のある方も、受け入れられる優しい社会になることを私も願います。そんな子どもたちを育てなければと思いました。

○保護者、先生、本人たちとのつながりが今の姿だと思います。分かり合えることが難しい中、こんなにも明るく講演ができるお母さんに拍手を送りたいと思います。

○自閉症、知的障がいの研修に初めて参加しました。子どもたちの体験談を聞き、子どもたちがどうクラス、社会に参加していけるか、という奮闘話を聞き、とても勉強になりました。貴重なお話を

ありがとうございました。

○最初「もしも願いがかなうなら」という文を見て、どんなことを願うのかなと思いつきながら話を聞いていました。この子たちが幸せになれる社会になりますようにと言う言葉がとても良いなと思いました。親がいなくなってもと言うのも本当その通りだと思いました。

○発達についての対応や説明が最近多かったのですが、今日の研修では保護者の方目線での教育への思いや考えが聞くことが出来る、とても貴重な時間でした。今後もこのような研修をもっと取り入れていただくとありがたいなと思いました。お話もユーモアを入れながらしていただいたので、とても楽しく聞かせていただきました。ありがとうございました。

○中学校で生徒たちに直接山口さんのお話を聞いてほしいと思いました。また山口さんにお会いしたいと思いました。

○支援学級の教員として働いていた時期があり、振り返りながらも本人、お母さんとこういう関わりができたのかなと改めて考えることができました。ありがとうございました。

○自閉症のお子さんを持ったお母さんの生きたお話を聞かせていただき、とてもよかったです。ズキズキと心に入ってきました。

○テレビで見て、聞いてみたい！と思っていたので、この機会に聞いてとてもよかったです。

○面白く、感動もあるお話が聞いて良かったです。運動会の大縄の話、民泊の話は特に涙無しでは聞けませんでした。「どうすれば出来るかな」と考えていくこと、自分も大切にしていきたいです。

○特別支援の側面を保護者の目線から講話が聞けたので、参考になった。

○特別支援とどうかわるかをすごく身近なところから考えるきっかけとなったので。

○山口さんの保護者としての意見や思いを知ることができたので。これからもいろいろな障がいに関心する方々や親御さんと出会うと思うので、今日の話はずっと覚えていきたいです。

○一番身近なお母様の視点で特別支援の子の話聞かせていただける貴重な講演会でした。

○多様性の認め合える社会の実現へ、たくさんの方への理解が必要であると再確認できました。

○私は教師の仕事をして5年目ですが、2年人推と3年支援学級の担任をしていました。今日の山口さんの話を聞いて、今まで出会ってきた保護者の方たちのことを思い出しました。9割みなさん同じような話、同じような考えをされています。今日のような実際の保護者の方の生の声が聞けるのは、どんなエリートな教師や教育委員会の話よりも価値があるように思います。ありがとうございました。

○保護者の方の思いを聞かせていただくことが出来、本当に良かったです。孫が来年小学校に入学します。配慮が必要な子どもです。この子が自分の良さを伸ばしていける楽しい学校生活について、考えさせられるところです。ありがとうございました。

○ありがとうございました。教員としてもそうですが、3と5歳の子の子育ての中で、子ども中心に考えることとか、親として考えることもたくさんありました。もっとお話聞きたいです。

○マオくん、ユウくんの様子をお母さんの視点で教えていただき、わかりやすかったです。

○目線が教師や教師側でなく、保護者目線で、「そうかあ」とか「なるほどなあ」とか。逆に「そう考えたらええんや」というのもあり、いろいろ考えさせられました。

○ご自身が経験されたこと等を分かりやすく説明してくださって、大変有意義な研修であった。

○とても明るく話をされている姿を見て、子育てが大変というより、楽しんでおられるように思いました。幼稚園にも様々な子どもがいるが、山口さんのように子どもに接していきたいと思えます。

○しんどいことだけでなく、ありのままのユウくん、マオくんの姿が感じられた。

- なかなか聞けない保護者さんの実践、苦勞、たくさんお話いただいて、とても貴重でした。
  - 山口さんの実際の育児体験、とても楽しく聞かせていただきました。
  - 山口さんのお話は本当におもしろくて、明るくて、感動しっぱなしで聞かせていただきました。ずっと涙が出て大変なくらい感動でした。山口さんの素敵なお人柄がマオくん、ユウくん周りの人たちをつなぎ、マオくん、ユウくんを好きになる人が周りに増えていくのだなあと感じました。来年も山口さんのお話を聞きたいです。
  - お母さんの笑顔の裏にどれだけの経験と涙があったのではないのでしょうか。でも現在のお母さん、素敵でした。ありがとうございました。教師としてたくさんアドバイスをいただいたように感じます。
  - 保護者という立場から、教育における支援の良いところ、悪いところをお話いただき、参考になりました。
  - 具体的にどうしたらできるのだろうか、参加できるだろうかと考え、支援していくことの大切さを考えさせられました。
  - 山口さんの実体験や今まで過ごしてきた中での気持ちなどもまじえて、マオくん、ユウくんのことや学校側の支援などいろんな話をしてくださり、すごく良かったです。どんな風に関わったらいいか、どんな支援をすればよいのかなど、改めて考え、見直すことが出来るなと思いました。
  - おうちの人の視点から話が聞けて良かったです。
  - 山口さんが、色々なことがあるけれどマオくん、ユウくんにとくさんのことを経験させてあげていることに心打たれました。私も2学期から子どもたちの笑顔がたくさん見れるように努力していきたいです。
  - 自分の子育ての経験と重なり、何度も涙が出ました。子育てだけでなくご主人の動かし方（夫育て！）も素晴らしくって…、勉強になりました。（もう50代なので手遅れかな！）山口さん、今日はたくさん元気をもらいました。ありがとう。
  - 子どもたちがありのままに受け止められる社会を作りたいなと感じました。そのために教育が果たす役割は大きいと思います。頭で関わるのではなく心からありのままに受け止めあえる学級をつくりたいです。「どうやったら一緒にできるか」を考えてほしいという言葉が心に残りました。
  - もう少し質問の時間を待ってもよかったですのでは？
  - 環境に不安、不満を言うのではなく、その環境の中でお子様と共に歩んでおられる姿がとても頼もしく、かっこよいなと感動しました。たくさんのお話、とても心に残りました。ありがとうございました。
  - お母さんの心の葛藤がリアルに伝わってきました。学校がここ数十年で（特支に関する理解が）すすんだのだなと思いました。
  - 山口さんの笑顔がとてもすてきでした。貴重なお話をありがとうございました。100点がとれる学び、大事にしていきたいです。
  - 子どもたち、保護者の方と共に取り組むことやどんなことが出来るのかを考えていくことの大切さを感じました。どんな場面で、どのような言葉で、その子にとって良いきっかけになるのかはわかりませんが、いつも子どものことを思っている中で、そのようなことが生まれてくるのだと思いました。教師の立場として関わっていく上で気を付けなければいけないとハッとさせられることもありました。ありがとうございました。
  - 具体的な話をまじえてお話してくださったので、学校現場でどのような支援、サポートが求められているのかがわかりやすかったです。
- ▲スクリーンが少し見えにくかったです。開園、閉会のお話、もう少し簡潔で良いのでは…。

- ▲特支学級の保護者の方と一緒に聞きたかったと思いました。
- ▲保護者の方の具体的なお話で良かったです。支援学級の保護者の方にも聞いてもらいたいです。
- ▲もう少し高校やテレビについての話も聞けると良かったです。
- ▲時間が短く、もっといろいろなエピソード、嬉しかったこと、困ったことなどをお聞きしたかったです。

② 本日の研修時間について

- 《とても長い 32 名 長い 27 名 ちょうどよい 244 名 短い 8 名 非常に短い 0 名》
- 山口さんの内容の濃い話にあっという間に終わったという感じです。時間がたつのが早かったです。ありがとうございます。
  - まだまだ講師の山口さんには話したいこと、伝えたいことがあるとは思いましたが、中身の濃いものになって良かったと思います。
  - 本当は長いんだろうけど、山口さんのお話が興味深く、ちょうどよいかまたは短く感じた。
  - 内容がとても濃い充実した内容であった。
  - わかりやすく、また大変聞きやすく、お話いただき、あっという間の時間に感じました。
  - あっという間に時間が過ぎました。
  - もっと話していただけたらと思います。
  - もっと時間があつたら、もっといろいろな話が聞けたのになあと思いました。
  - 実践はあっという間の 2 時間でもっといろいろな話を聞きたかったです。
  - 短く感じました。もっと話が聞きたいです。ご夫婦のお子さんたち 2 人への関わり方をもっと聞きたいです。
  - 休みなしでも充分聞ける時間配分だったと思います。
  - 2 時間でちょうどよいです。
  - ▲夏休み期間の午後半日くらいがありがたい。
  - ▲1 時間くらいがちょうどいいです。
  - ▲わかりやすい内容で長くは感じませんでした、時間的には長いと感じます。
  - ▲研修場所に車で行けないのは大変さを感じました。
  - ▲給水タイムが欲しいです。
  - ▲たけまるホールよりはばたきの方がありがたいです。

③ 本日の研修は、授業実践等に役に立ちますか。

- 《とても役立つ 156 名 役立つ 150 名 あまり役立たない 1 名 役立たない 0 名 分からない 4 名》
- 保護者の方や子どもたちにとって、教師という存在の大きさについて改めて身の引き締まる思いがしました。
  - どうしたら参加できるかな？ということを中心に保育できたらいいなと思いました。実際に体験されたことを話していただくことで子どもの思いや保護者の思いを改めて感じる機会になりました。
  - 保護者の方の思いをありのままに聞かせてもらえて、これまでのことを深く反省するとともに、クラスを運営していくにあたって大切にしなければならないことを、改めて考えることができました。
  - 特別支援担任として、支援学級在籍の児童が交流学級の一員としてありのまままで過ごしていけるような関わりを目指しています。本日の講演を聞かせていただき、その思いが強くなったと思います。2 学期以降の学校生活にいかしていけたらと思います。ありがとうございました。

- 視覚支援がよく入る子どもへの継続的な支援の実践の大事さを教えてもらえた。保護者との連絡をこまめにとって、より保護者の思いを汲み取ってより良い支援をもっと考えていく必要性を感じた。
- 特に視覚支援はどうしても子どもたちに何かをしてほしいというときに使ってしまうなど思ったので今回の教えていただいたことをいかしていきたいです。
- 自身も、子どもたちから「ごめんなさい」ではなく「ありがとう」という言葉が引き出せるような〈指導をしていきたいと思いました。〉
- 担任をしている学級に自閉症の生徒がいて、今振り返ってみると、やってはいけないことばかり言って聞かせたり、出来ないことばかり目がいたりしたなあと思いました。そうではなくて、何（どんなこと）ならできるか、どうすればステップアップできるか、本人にとって何が一番必要か、考えてやりたいです。
- 生徒との関わりの中で「どうやったらできるか」という視点が薄れることがある。一人ひとりの特性を考えたり、一人ひとりに対応したりする余裕がない時がある。だからこそ、みんなができるように考えないといけなと思いました。
- 視点の違いがとても良い勉強になりました。「無理に参加しなくても」という教師の声掛けより「一緒に出来ることを考えよう」という児童、生徒の声の方がうれしかったという例のように。
- 見通しを持たせ、不安も解消させるために視覚的な支援として、絵や文字を活用した予定を多く取り入れていきたいと考えました。（「○○させる」に固執しないよう注意して）
- 目前の子どもを「大好き」と思えることがあたりまえのことであるが、再認識することができました。
- 明るく話されていて、その元気をいただきました。本当はこんなもんじゃなかったと思います。“ありのまま”に“寄り添う”ってあたりまえのことですが、教師、親の都合に合わせて指導してしまうところ、人が多い。主体は本人であり、寄り添うのは愛情の深さだと思いました。今一度自分の支援の在り方のゆがみを見直すきっかけをいただきました。ありがとうございました。
- 先日の研修で教えていただいた「どうすれば一緒に参加できるか?」「一緒にできるか」を考えることが、合理的配慮だということがさらに深く理解できたように思います。
- 「無理しなくていいよ」ではなくて「どうしたらできる」を考えるのが合理的配慮だというのを実際の話を知ると改めて心に残った。
- 他の子と同じやり方でできないことを「できないならもういい」「無理しなくていいよ」ではなく、どうしたらできるのかをこちらの関わり方や工夫で考えていきたいと感じた。
- どんな実践より、指導者の“心”“視点”を考える研修でした。ありがとうございました。マオくんのイラストグッズが欲しいです。
- 私は支援担ではなく、幼稚園の担任ですが、支援の子どもに寄り添った保育、教育をしたいと思いました。良いクラス運営をしていきたいと今回の講演を聞いて思いました。
- みんなと一緒にどうすればできるか…。ご本人と一緒にやりたいと思っているかどうか今まで気をとられ、まず一緒にできる、やる、やってみることが大切だったのだと気付かされました。ありがとうございました。
- 今、自分の学級にも、支援学級に入っている児童がいます。「マオくんがいるのが普通やん」というマオくんのクラスのお話がありましたが、自分も、クラスの子どもたちがそう思えるような学級経営をしていきたいと、改めて考えることができました。また2学期からの活力にしたいと思います。ありがとうございました。
- 特別な支援を要する子どもたちに対して何ができるか。どうやったらできるか考えたり、学級作り

を行っていったりしたいと思いました。

- 保護者の気持ちに配慮し、尊重しながら関わろうと思いました。
  - 山口さんの先生方に対する温かい目、言葉が心にしみました。
  - 山口さん、ありがとうございました。「もしも願いが叶うなら」胸が熱くなりました。2学期、早く子どもたちに会いたくなりました。
  - 担任している子どもたち、保護者さんの姿と合わせて、いかしていきたいと思います。
  - 子どもたち一人ひとり、抱える問題や持つ個性は全く違いますが、子どもたちにもそのご家族にも、寄り添うことができるよう、一人ひとりとよく関わっていきたいと思いました。ありがとうございました。
  - 親視点から支援の在り方を、とてもわかりやすく、丁寧にお話しただけた。「みんなと一緒に、どのようにしたらできるのか」をもう一度見つめ直したい。
  - 学校にも障害のある子が在籍していて、子どもから見ると、少し変わった子と認識される。その子その子の困りを子どもたちに知ってもらおう上で、そういう機会は大切だと思う。
  - 支援学級担任です。いつも山口さんの話を聞いて、先生としての在り方、関わり方を学びます。私らしく、保護者や子どもたちの安心とらしさをいかにさせるようにしたい。
  - もっと保護者と話がしたくなりました。ありがとうございました。
- 2学期からも、すべての子どもたちが居心地のよい学級作りをしていきたいと思い、頑張ろうと感じました。
- 「子どもたちを好きになってくれる先生」まずはそこから。どうすればできるのか、その子とその親御さんと一緒に考えていきたい。
  - 「ありのまま」に暮らせる特別じゃない特別支援。笑顔で頑張っていこうと思います。ありがとうございました。
  - このような愛情をもつことが先生に少しでも必要だと思います。最近、愛の無い人が増えているように思いますが、このような愛情を持つことが人として必要だと思います。
  - 教員として、必要な事を教えていただきました。教員は愛情がなければならないと思います。愛情のある人にならなければいけませんね。
  - クラス運営に関して「人と人」を大切にしていき、それぞれがどんなサポートが必要かをしっかりと考えていくことが大切だと思いました。
  - 2学期から、また子どもたち、おうちの方と接するのに、気持ち新たになりました。具体的なエピソードが聞けて、良かったです。
  - 子どもの目線に立って、導くことが大切だと改めて感じました。
  - 子どもたちの「できた！」を共に喜びあえる教師でありたいなと思いました。
  - スライドもわかりやすく掲示されたので、どんなふうに支援されてきたのか、どんな支援が有効なのか、よくわかりました。
  - いろんな特性を持った子どもたちが受け入れられる社会、子どもの困りや子育てのしんどさをかかえこまなくてもいい社会を作っていきたいと思いました。教育の立場で一人の市民として、一緒に社会を変えたい気持ちになりました。ありがとうございました。
- ▲せっかく市内小中学校での実際のお話だったので、当時を知る小中の先生からの話（校内でどのような取り組みをしたのか）も一緒に聞けたらうれしかったです。

- ④ 今後実施してほしい研修など。
- 中村文昭さんの講演会
  - 中尾繁樹先生の講演会
  - 山口さんのお話を来年もぜひお願いしたい。
  - HSC（敏感さを持つ子どもたちハイリー・センシティブ・チャイルド）についての研修。
  - なぜ不登校の子が増えているのか。
  - 働き方改革へ、市としての統一ルール、具体案を教えてください。
  - セクハラやパワハラ等に関するコンプライアンス研修
  - 授業力が上がるような授業改善研修
  - 多面的多角的な視点で考えることができるお話が聞けたらうれしい。
  - 今回のような実践報告がありがたい
  - 吃音省について
  - 今回のような、保護者からの特別支援教育の思いや考えが聞ける研修
  - 「で・あいのある世界展」
  - LGBT 当事者の方の講話
  - 支援担当の先生の実践例
  - 外国にルーツのある児童生徒への対応について
  - ICT 活用とそれに必要なスキルの研修。
  - 生駒市在住の戦争体験者による講話
  - 学童保育の現状と実体、小学校との連携
  - ▲駐車場代の補助があれば来やすい
  - ▲竹丸ホールは参加しにくいので場所を考えてほしい（車が可能なところ）
  - ▲館内が寒かった

## 防災教育研修 実績報告書

【日 時】令和元年 8 月 5 日（月）14:00~16:00

【場 所】大瀬中学校 多目的室

【講 師】防災安全課 課長補佐 甫田和佳子 様

【参加者】28 名（生小 1 名、南小 3 名、北小 1 名、台小 1 名、東小 1 名、真小 3 名、俵小 1 小、  
鹿小 1 名、あ小 2 名、二小 2 名、生中 2 名、南中 1 名、緑中 1 名、鹿中 1 名、  
上中 3 名、光中 2 名、大中 2 名）

【内 容】

・学校における避難所運営について

【アンケートより】

### 1. 本日の研修内容について

≪①とても良い 7 名 ②良い 18 名 ③普通 2 名 ④あまり良くない 0 名 ⑤良くない 0 名  
無回答 1 名≫

- ・避難所運営ゲームを経験したことで、実際の大災害の心構えが少し上がりました。正解はないと言  
うことでしたが、こうした方が良いというマニュアルがあると思うので、それを教えていただきた  
かったです。
- ・避難所運営の方法について話を聞くよりも、ゲームを通して自分たちで考え気付くことができよ  
かった。
- ・色々な生活パターンの人の避難がある事が、ゲームによってわかりました。とても悩みました。
- ・研修したことがない内容だったので、とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・想定外、予想しない事象が生じるかもと考えると、何が正解か分からない。
- ・災害時の動きについて考えるきっかけとなりました。会場準備等ありがとうございました。
- ・防災コンテナなど知らないことが知ることができてよかったです。自分の学校にはどんなものがど  
れくらい備えてあるのか知っておくことが、大切だと思います。
- ・楽しくみんなと意見が共有できました。
- ・考えさせられた。いざという時に役に立つと思う。
- ・普段の学校生活の中では、なかなか想定しないことを考えさせられたのは良かった。ただ、具体的  
に「ベットはどうしたらよい」などのアドバイスが欲しかった。
- ・避難所運営や設置の問題点や課題などが出てきて、色々なことを想定しておくことが必要だと思い  
ました。
- ・ありがとうございました。
- ・防災倉庫の中も見られて良かったです。
- ・実際にゲームを通して考えられてよかったです。
- ・避難所運営ゲームが勉強になった。
- ・防災について考える機会があまりなかったので、いい勉強になった。自分の学校なのに、知らない  
ことがたくさんあった。
- ・避難所運営ゲームは大学の時にやったことがありましたが、教員の立場としてより具体的なイメー  
ジを持ちながら、することができました。役割分担をうまくしないと運営が回らないと思いました。
- ・防災教育について、自分の知らないことをたくさん知ることができました。

- ・次から次と避難者が来られ、ゆっくりじっくり検討する間が無いという緊迫感を味わうことができました。
- ・緊急時に避難所になった時に現場にいと、このようなことが起こりうるイメージができたので良かった。あと、避難所で使用できる簡易の紙製の間仕切りもあったように思います。

## 2. 本日の研修時間について

《①とても長い 0名 ②長い 7名 ③ちょうど良い 20名 ④短い 0名 ⑤非常に短い 0名  
無回答 1名》

- ・終了時刻はきちんと守るべきではないか・・・。
- ・防災ゲームは、班の方と協力して楽しくできましたが、少し時間が足りず、最後までやってみたかったなと思いました。
- ・時間設定は、市教委と講師先生で共通認識できていたのでしょうか？予定時間を全く守る気配が感じられませんでした。
- ・ゲームをしながら、考えることができたので、とても有意義な時間でした。
- ・時間は守って欲しい。
- ・長すぎず、短すぎず、しっかり学ぶことができました。

## 3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

《①とても役立つ 3名 ②役立つ 19名 ③あまり役立たない 4名 ④役立たない 0名  
⑤わからない 0名 無回答 2名》

- ・避難所運営ゲームは生徒がやっても、防災意識が高まるので良いのではないかと思います。
- ・実際、避難所を開設することになった場合は役に立つかもしれませんが、普段の授業等には役に立たないと思う。
- ・役に立って欲しくはないですが・・・サクサクと決断していくことの大切さが分かりました。
- ・鍵の件などは知らなかったなので、学校へ帰り調べたいです。
- ・教職員と連携していく。
- ・もし、実際に避難所を設置・運営することがあれば、今日の研修を生かせたらと思います。
- ・授業には取り入れがたい。(数学科)
- ・避難所運営ゲームは、機会があれば活用したい。
- ・いざというときにどんな状況でどんな事情を抱えている人が来るか分かりませんが、想定できないような事情を持った人が来るかもしれないという心構えはできたと思います。
- ・避難所運営ゲームは答え（正解）が無いということですが、1つ1つの課題に対して、こういう対応をしたらこうなったという具体的なエピソード、解説があればさらに考える手立てになったと思う。

## 4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・たくさんカードで研修できていたら、もっと楽しかったらと思うました。動物、たばこなどの取扱いで、考え方がわかるなど思いました。
- ・お任せします。ありがとうございます。
- ・特になし。

## 英会話研修会 実績報告書

【日 時】 令和元年 7 月 29 日（月） 9:05－9:50, 10:00－10:45, 11:00－11:45  
令和元年 8 月 2 日（金） 9:05－9:50, 10:00－10:45, 11:00－11:45  
令和元年 8 月 20 日（火） 9:05－9:50, 10:00－10:45, 11:00－11:45  
令和元年 8 月 22 日（木） 9:05－9:50, 10:00－10:45, 11:00－11:45  
令和元年 8 月 26 日（月） 9:05－9:50, 10:00－10:45, 11:00－11:45

【場 所】 生駒市コミュニティセンター 203 204

【講 師】 生駒市 ALT（スー・ソマンジ・ダン, ジェyson・キム, グリンドル・ヨアヒム）

【参加者】 29 名（のべ 62 名）

【アンケート結果より】（各受講者が 1 日に 1 枚提出 合計 36 枚）

幼稚園 2 名 こども園 5 名 小学校 28 名 中学校 1 名 合計 36 名  
20 代 6 名 30 代 10 名 40 代 4 名 50 代 12 名 60 代 4 名 合計 36 名

### 1. 本日の研修内容について

≪ ①とても良い 25 名 ②良い 8 名 ③普通 3 名 ④あまり良くない 0 名 ⑤良くない 0 名 ≫

- ・たくさん英語で話せた。
- ・英会話もゲームも楽しかった。
- ・文章で考えず、自分の知る単語で会話ができることがとても楽しかった！
- ・ゲームを交えて文法や会話を学べた。
- ・ゲームというコミュニケーションを取りやすい環境で自然に英語で話してみようと思えた。
- ・ゲームをすることで必然的に英語を話さないといけない状況があることがとてもよかった。
- ・上手に話される先生方の会話を聞いて、受け答えなど参考になった。
- ・ゲームをしながら英会話に親しめた。とても楽しく受講できた。
- ・少人数なので安心できた。苦手意識が薄まった。
- ・普段、英語を使う機会が全然ないので、今日の研修会は英語に触れられて楽しかった。
- ・思っていたものと違って、ずっと英語で難しかった。

### 2. 本日の研修時間について

≪ ①とても長い 1 名 ②長い 0 名 ③ちょうど良い 30 名 ④短い 5 名 ⑤非常に短い 0 名 ≫

- ・45 分のコマがよかった。
- ・長すぎると緊張するので、ちょうどよい。
- ・気づいたら 45 分間が終わっていた。
- ・集中できるちょうどよい時間だった。
- ・45 分ずつで少し休憩ができてよかった。
- ・あっという間に過ぎた。
- ・このような形式であれば、もう少し長く設定していただきたかった。
- ・もっともっと学びたいと思った。次回は 3 コマ分の受講を検討する。

3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

« ①とても役立つ 13名 ②役立つ 21名 ③あまり役立たない 1名 ④役立たない 0名  
⑤わからない 1名 »

- ・子どもたちの問いかけにすぐに答えられる。
- ・園に在園している英語圏の子どもたちと話せるので、とてもよい。
- ・高学年で実際に遊んでみたいと思った。
- ・英語しか話せない子がいるので、園でもカードを作ってやってみたい。
- ・カードを使ったゲームは、自然といろいろな会話をすることができて、授業でも取り入れたい。
- ・児童のレベルに合わせたものを選べる。休み時間に置いて学ぶ環境ができる。授業に取り入れやすいと感じた。
- ・わかりやすく、使いやすいセンテンスが多かった。
- ・幼稚園に英語をしゃべる子どもがいるので、これからもっと英語を活用しようと思う。
- ・小グループで英語を話しながらするゲームなので取り入れたい。
- ・歌を使ってのレッスンを取り入れたい。
- ・あまりしゃべれないので、英語への動機づけになった。
- ・自分のためにはよい研修だと思うが、授業のための英会話研修ではないと思った。
- ・おもしろいカードを使ってコミュニケーションを図った。児童にはもっと簡単なカードなら使えると思う。

4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・継続的な英会話研修がしたい。
- ・また来年も来たい。
- ・授業で使える教材にはどのようなものがあるか教えていただきたい。
- ・来年度からプログラミングが始まるので、簡単にできて基礎から学べるプログラミング研修を希望する。
- ・講義形式ではない、今日のような英会話研修をこれからも実施してほしい。
- ・授業で使えるようなアクティビティを教えていただけるとありがたい。

## 中学校英語教員研修会 実績報告書

【日 時】令和元年 8 月 6 日（火）13：00～16：30

【場 所】コミュニティセンター 401

【講 師】生駒中学校 教頭 藤井 仁 先生

【参加者】15 名

【アンケートより】

20 代：4 名、30 代：5 名、40 代：3 名、50 代：2 名、60 代：0 名、無記入：1 名

### 1. 本日の研修内容について

≪ ①とても良い 10 名 ②良い 5 名 ③普通 0 名 ④あまり良くない 0 名 ⑤良くない 0 名 ≫

- ・様々な言語活動の例を示していただいたり、ALT との TT 指導案についての情報交換ができたのがよかった。
- ・とても勉強になった。2 学期に向けて活用していく。
- ・指導案の提出は必要ないと思う。提出することで身構えた先生もいた。
- ・いろいろな学校の様子が聞けてよかった。
- ・教科書改変に関する新しい情報、今後の授業に役立つアイデアを教えていただいた。
- ・非常に具体的な授業の創造についての貴重な話を聞くことができ有り難く感じた。
- ・講演も意見交換もとても勉強になった。今後に役立てたい。
- ・他の学校の ALT との関わり方を学べて勉強になった。

### 2. 本日の研修時間について

≪ ①とても長い 0 名 ②長い 10 名 ③ちょうど良い 5 名 ④短い 0 名 ⑤非常に短い 0 名 ≫

- ・少し長かったように思う。

### 3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

≪ ①とても役立つ 10 名 ②役立つ 5 名 ③あまり役立たない 0 名 ④役立たない 0 名  
⑤わからない 0 名 ≫

- ・教科書を基本として授業を進めていかなければならない中で、発展的な活動（話すことの「発表」や「やりとり」など）を多く取り入れるのは少し厳しいと思った。
- ・藤井先生の授業実践を聞いたり、いろいろな学校の先生と意見交流ができ、とてもよかった。
- ・Small Talk など、授業の流れに意義を持たせることができる事がたくさんあってよかった。
- ・Prediction のプリント等、具体的な教材を示していただいたので、実際に自分でも作成して使ってみようと思う。
- ・様々な実践事例を教授していただいたので、2 学期から取り入れていけると思った。
- ・藤井先生に教えてもらった方法を取り入れてみようと思う。
- ・藤井先生の講演の中でたくさんのヒントを頂けた。

4. 今後、市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・今回のような授業実践の研修をこれからもたくさんしてほしい。
- ・英語の定期テストの作成方法などについての研修があれば助かる。
- ・小中の教員が同じ場で意見交換や研修ができればよいと思う。
- ・Can-Do リストに沿った授業のアイデアを共有したい。今日の藤井先生のお話の続きを来年の研修でしてほしい。生駒市の ALT が毎時間 3 分間の Small Talk を、どの学校でもできるようにしてほしい。
- ・次の指導要領についての説明にあたる研修をしてほしい。
- ・効果的な授業の仕方をいろいろ教えて欲しい。

## 小学校外国語活動の授業づくり研修会① 実績報告書

【日 時】令和元年7月30日（火）14：00～16：00

【場 所】鹿ノ台小学校 多目的室

【講 師】西峪先生、ダン先生（モデルTT授業）、斉藤（講義）

【参加者】38名

【アンケートより】

20代：18名、30代：8名、40代：6名、50代：2名、未回答：1名

### 1. 本日の研修内容について

≪①とても良い18名 ②良い17名 ③普通0名 ④あまり良くない0名 ⑤良くない0名≫

- ・授業を実際に受けられたのがよかった。また後半のお話もわかりやすかった。
- ・実際に授業を受けることができたのでとても分かりやすかった。授業の流れの作り方やいろいろなゲームを知れてよかった。
- ・外国語の授業をどのように作ればよいのか、見通しをもつことができた。
- ・外国語の授業プランを毎回1から考えるのは大変だと思っていたが、作られているものがあると教えていただけて参考にしたい。具体的な例とともに説明があり、分かりやすかった。最後の「お願いしたいこと」に気を付けようと思った。
- ・TTでの実際の授業を子どもの立場で参加させてもらい、とてもよい勉強になった。教師側のデモンストレーションや、一緒に歌ったり発音することにより、少しずつ自分でもできるんじゃないかと自信を持つことができたので、2学期以降やってみたい。講座自体にもう少し日本語を入れてもらえると助かる。
- ・始まりや終わりの歌、フォニックス、ゲームなどは毎回やると身に付くと思うので、紹介していただけてよかった。子どもは歌やゲームだと楽しめるものが多いと思うが、リズムにのることで精一杯の子も実際にはいるかもと感じた。
- ・リピートさせる時や発問の作り方など、教師の意識の持ち方で同じようなことをやっても子どもの頭の中の使い方が変わるなど感じたので、2学期からもうひと工夫して実践したい。
- ・英語での解説という状態に正直ゾツとした。自分は英語が苦手なので、できれば解説も英語ばかりでなく、日本語を入れていただけたらもっと分かりやすかった。ただ、授業はオール英語でなくていいと聞いてホッとした。

### 2. 本日の研修時間について

≪①とても長い0名 ②長い3名 ③ちょうど良い31名 ④短い1名 ⑤非常に短い0名≫

- ・集中して話を聴くことができた。
- ・前半実践、後半講習でめりはりがついて集中しやすかった。また研修内容もとてもわかりやすかった。
- ・実践と講話が半分ずつだったので、あっという間に感じた。

### 3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

《①とても役立つ 16 名 ②役立つ 19 名 ③あまり役立たない 0 名 ④役立たない 0 名》

- ・ALT との掛け合いの仕方、役割分担の様子が見られて勉強になった。
- ・ゲームやチャンツなど、すぐにでも使ってみたいと思った。リズム音だけの音源の CD があると、色々なパターンで使えるので活用したい。T1 と T2 の在り方も勉強になった。
- ・すぐに授業で使えそうなアイデアを教えていただいてよかった。資料も調べて使ってみようと思う。
- ・指導主事の先生が学習指導要領の内容をととてもわかりやすく説明してくださり、よくわかった。
- ・TT のやり方など 4 5 分間の流れがわかってよかった。子ども役が先生でスムーズにできすぎた部分もあるので、欲を言えば、子どもが実際に反応している授業を見たり、私たちが普段行っている環境に近い、実践しやすいものを見て勉強したい。
- ・とても役に立つ情報を教えていただいたが、途中、英語を聞きとれなかったのが残念だった。
- ・英語の授業には不安があるが、このような研修を定期的に受けることで自信がついていくと思う。
- ・具体的な例を紹介していただいたり、1 時間の流れを体験できてよかった。
- ・モデル授業の中でやったゲームを、ぜひ自分のクラスでもやってみたいと思った。

### 4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・今日のような外国語活動の時に使えるアクティビティが体験できる研修をお願いしたい。
- ・各教科の低・中・高に分けた内容で、今回のような実践中心の研修があればよいと思う。
- ・評価の仕方が教科になると難しくなり、全員（例えば 40 人クラス）のヒアリングテストは大変だと思った。
- ・プログラミングについて
- ・今回の英語のように、他教科の実際の授業や小ネタなどを体験できる研修
- ・今回のような英語の研修を続けてほしい。体育の研修もお願いしたい。
- ・とても役に立った。ダン先生が楽しかった。
- ・英語の実際の授業を見に行ける、見合える場の設定があればよい。
- ・市のサイボウズに入っている英語関係の資料をくわしく見たり、解説して欲しい。現場にいると忙しすぎて見る時間がない。

## 外国語活動授業づくり研修会② 実績報告書

【日 時】令和元年 8 月 28 日（水）10：00～12：00

【場 所】生駒市コミュニティセンター 401 会議室

【講 師】西峪先生、ダン先生（モデル授業） 齊藤（講義）

【参加者】17 名 （その内、ALT5 名）

【アンケートより】

20 代：4 名、30 代：5 名、40 代：1 名、50 代：0 名、未回答：1 名 計 11 名分

### 1. 本日の研修内容について

《①とても良い 7 名 ②良い 4 名 ③普通 0 名 ④あまり良くない 0 名 ⑤良くない 0 名》

- ・親しみやすいアクティビティがよかった。
- ・実際に TT を見せてもらったので、授業の進め方がイメージできてよかった。
- ・2 時間の中で、体験、質疑応答、講義と適度な量で組み立てられていてよかった。
- ・4 5 分間の授業に合わせて、流れを体験しながら学べてよかった。
- ・アクティビティなど実際にすることができてよかった。
- ・教師が楽しみながら授業の組み立てを頑張りたい。
- ・模擬授業を見せていただき、授業の進め方を具体的に知ることができた。

### 2. 本日の研修時間について

《①とても長い 0 名 ②長い 0 名 ③ちょうど良い 11 名 ④短い 0 名 ⑤非常に短い 0 名》

- ・活動や授業についてと、論理的なところと 2 つにわかれていて、すぐに終わったように感じる。

### 3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか

《①とても役立つ 6 名 ②役立つ 5 名 ③あまり役立たない 0 名 ④役立たない 0 名》

- ・ALT の先生との打ち合わせの重要性がわかった。
- ・細かいゲームの引き出しも増やしたいので、いろいろ知れてよかった。
- ・たくさんのゲームを教えていただいたので、2 学期にいかしたいと思う。
- ・指示の仕方やホワイトボードの掲示など、2 学期から気を付けて実践していこうと思う。
- ・TT をするとき、きちんと毎回レッスンプランを立てておくこと、ALT としっかり打ち合わせをしておくことが必要かつ大切だと思った。しかし、実際、毎回は難しいし、学級のレベルにもよると思った。
- ・実際の授業をやってくださったので、ゲームやソングなどを知ることができた。

### 4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・ファシリテーション

## UD フォント研修会 実績報告書

【日 時】令和元年8月19日(月) 13:00~16:00

【場 所】生駒市役所 大会議室

【講 師】株式会社モリサワ 高田裕美氏 瀬良健太郎氏

【参加者】50名 (小32名、中18名)

### 【アンケートより】

管理職：1名、養護教諭：4名、特別支援学級：13名、少人数：1名、事務：2名、未回答7名  
学級担任及び教科指導等：22名

### 1. 本日の研修内容について

«①とても良い 13名 ②良い25名 ③普通 9名 ④あまり良くない0名 ⑤良くない 0名»

○UD フォントといっても色々な種類がありましたが、その違いが分かりました。

○「誰にでもよい」という視点を持つことの大切さが分かりました。今まで知らぬままに子どもを傷つけてしまっていたのではと、ドキリとさせられました。

○読む人が読みやすいような文面を意識することは大切だなあと思いました。

○今日の研修内容を生かして、学級にいる文字や教科書を読みにくそうにしている子どもへの支援を考え、その子どもたちが文字に対して苦手意識がなくなるようにしたい。

○今まで知らなかったことをいろいろと教えてもらいました。とても勉強になりました。

○書類を見やすく、読みやすくするポイントを実際の書類を用いてわかりやすく教えていただけたので、今後参考にしていきたいと思いました。

○読んでもらうには、読みたくなるための工夫が必要なことがよくわかりました。

○「UD フォントを活用した文章の作り方」が印象に残りました。実際の文書をよりよくするためには、どうすればよいかを自分でまずしっかり考え、そのあと説明が聞けたので、わかりやすかったです。

○高田さんのお話が特に印象に残りました。普段使っているフォントが、あんなに工夫されて作成されていたとは、想像しませんでした。UD フォントを作っていただいて、助かる人が増えると思いました。

○UD フォントにもいろいろな種類があり、テストやワークシートではこれ、英語にはこれ、学級通信にはこれ、公文書はこれという分類を教えていただいたのは、非常に役に立ちます。今後、文書によって変えていきます。

○「UD フォントだと見やすくいいな」と私自身もプリントを作っていて思っていたのですが、制作背景を知れて、よかったです。以前から、数人が「画数がわからない」「文字の中にある隙間がないように思う」という児童がいたので、隙間についても考えられえているのを知れてよかったです。

○P付、K付について、日ごろから疑問に思っていたことを説明してもらい、よくわかりました。

○UD フォントのゴシック体や明朝体と、今までのフォントとの違いがよく分かった。

- 今まで、なんとなく使っていたが、文字の特性がよく分かった。
- 文字のサイズやウェイトなど、いろいろ試していこうと思います。
- 文章を作成するうえで、五つの原則は、勉強になりました。
- 案内文章の見やすい作り方についての話が興味深かったです。
- 今まで何気なく使っていた UD フォントの具体的な使用法がわかりました。
- 書体を実際に比較できるように、画像で示しながら UD フォントの説明をしてくださったので、分かりやすかったです。
- 文書作成時の基本的なフォント利用法が知ることができてよかった。
- フォントがそんなにも考えて作られていたことがわかり、面白く聞かせてもらいました。
- 今まで、「見やすそうなもの」と使ってきましたが、これからは、考えて使っていきたいと思いました。
- UD フォントは、43 種類もあり、文字や新聞づくりの際にメリハリをつけやすいと思いました。外字がないというので、今後作ってくださると有難いです。
- UD フォントの効果的な活用の仕方がわかりました。
- shift+¥で、英語の四線が出てくるのは初めて知り、ぜひ使ってみたいと思いました。
- ウェイトとサイズの使い分けをすることで、相手や読み手に伝わりやすくなるのだと気づいた。
- 同じ UD でもいろいろなフォントがあり、それぞれの違いや特色があったので、分かりやすかった。
- 実際の文書を作る際の注意点はわかりやすかった。
- 教科書体やゴシック体の文字がなぜ醜いのか、学習になじみにくいのがよく分かった。一方で、UD 教科書体は指導しやすいように工夫されているのがよく分かった。
- まだまだ見つかっていない障害がたくさんあるのだろうなあとと思った。フォントの変更は幸いなことに非常に簡単な操作でできているのだから、すべきだと感じるし、一人一人をもっと注意深く見ていかなければならないのだと改めて感じた。
- UD フォントは、従来のフォントに寄せながら、見やすくなっているため、今までの文書を変換しても大きく印象が変わらないのがよいと思った。
- 書体の特徴を学ぶ機会があまりなかったので、教えていただき勉強になりました。
- UD フォントを使うように現場で言われているので、あまり何も考えずに使っていましたが、救われる子どもがいるなら使っていきたいと思います。
- UD フォントに限らず、フォントについての基礎知識を教えてください、それを踏まえた上での説明だったので、すごく分かりやすかった。
- ディスレクシアについて、少し勉強できたように思う。
- ある程度フォントを意識して文章を打っているが、これほどフォントによって見え方が違うのかと勉強になった。
- 子どもによって時の見え方などが違う例があり、分かりやすかった。
- ▲説明の内容が、何度も重複していた。

## 2. 1学期のUDフォントの活用について

≪①常に活用 22名 ②時々活用 21名 ③あまり活用していない4名 ④活用していない2名≫

- とても見やすく、分かりやすいので使用している。
- 学校で紹介されてから、学級通信で活用している。また、新たに作成するワークシートや算数プリントにおいても積極的に活用している。
- コンピューターの授業でも利用方法を説明してワードやエクセルで使っている。中学2年生には、ユニバーサルデザインの意味を説明している。
- 研究授業の指導案をUDフォントにしました。
- 学年、学級通信で使用している。
- 保護者向けの案内や、教職員への配布資料をなるべくUDフォントを使用している。
- 国語のプリントを作るときに活用した。
- 以前から作成していたプリント（教科書体）と併用して使っていた。
- 最近では、フォントを選ぶときは必ず選んでいる。
- 字が太くははっきりしていて読みやすいので使っている。
- 管理職から紹介があり、UDフォントにしたとき虹の見やすさを感じたから使っている。
- 特に低学年の児童に、正しい字を習得させるのに役立つ。
- 職員も年齢の幅があり、意思確認しやすい。
- ディスレクシアの子がいるので使っている。
- UDフォントにも丸ゴシックがあると聞いたので、おたよりなどで使っていきたい。
- 音読の宿題をUDフォントに直している。
- ▲今まで使い慣れたフォントがあったので、あまりUDフォントを使っていなかったが、今後積極的に使っていきたい。
- ▲あまり知らなかったが、新聞やテレビで紹介しているのを見て、びっくりした。
- ▲担当児童が現在の教科書フォントで対応できる児童のため、あまり使用していなかった。

## 3. 2学期以降のUDフォントの活用について

≪①積極的に活用したい44名 ②活用したい5名 ③わからない0名 ④活用したくない 0名≫

- 読みづらい生徒を探すのではなく、すべての人が見やすい、読みやすいUDを使うことで、問題が減ることを優先すべきだと改めてわかりました。
- 教科書等を子どもたちが読む際、文字が読めない子や周りのペースに追いつけない子がいるので、その子らの助けになる可能性があるなら、活用していきたい。
- UDフォントは、教科書体以外のフォントだと思っていたので、その場にあったフォントを選択し活用したいと思った。
- 同じ書体の中にも、様々な特徴を持った種類があることを教えていただいたので、場面に応じて使い分けていきたい。
- 特に、英語の小文字のaは、aやaという字でしか出なかったり、uも小文字なのにuとなったり、困っていたので助かる。
- どの子にも見やすいということで、どんどん使っていきたい。
- 誰でも見やすい、読みやすい、使いやすい教材や配布物づくりを意識しようと思いました。

- 英字がとても良いので、生徒にインパクトや効果的なプリント等の作成に利用しようと思う。
- 英語の書き取りプリントを作ってみようと思う。
- 3年生のローマ字の学習で、ぜひ最後の4線を使った教材作成をしたいと思った。
- レイアウトについての研修は、実際に提示してもらうことで説得力がありました。
- UD フォントを使うことで、受け取る側の人々が、心地よく見られるように活用したい。
- 子どもだけでなく、保護者や地域の方に読みやすい情報を発信していきたいと思います。
- 誰にでも読んでもらいやすいものを作りたい。
- とても読みやすいと思うので、テスト作成に積極的に使っていきたい。
- パワーポイントで提示されたものを見て、いくつかのフォントで比較すると、見やすいものに変える必要性を強く感じた。
- 発達障害の子どもにも有効と伺い、積極的に使いたいと思いました。
- みやすく、情報を正しく早く読み取ることができることは、素晴らしい。子どもにも大人にも有効だと思う。
- フォントを変えるだけで、子どもの理解を少しでも助けるものなのであれば、積極的に活用していきたい。
- わかりやすい、間違えにくい、読みやすいなどうたわれているのであれば、使わない理由はない。
- 読み書きに対して、特に困難さを持っていない人でも、読み取りやすいということを実感できた。
- 通信や定期テストだけでなく、授業用のデータ作成時も活用していきたい。
- ▲校内で統一ルールがないので、基本的に使用するフォントを決めるなど、統一したルール作りも必要になるかと思う。

#### 4. その他

- 自分にとって当たり前が、すべての人にとって当たり前でないことを気づくことによって、大切だなあと感じた。今回の研修をきっかけに、視点を変えた物事の味方に気を付けたいと思います。文字に興味が出てきました。
- わからないままに使っていたことが、たくさんあった。
- 限られた紙面にたくさんの情報を詰め込みがちなので、紙面に余裕を持たせたいと思います。
- 学校へ持ち帰り共有したい。
- 具体的な活用法が学べ、今後の仕事に生かせる内容でした。掲示物への活用についても同様なのか知りたいです。
- 実際の文書の作り方や気を付けることが整理して提示されていて、とても分かりやすかった。
- フォントの違いやたくさんある UD フォントの中から、どれを選択したらいいのか悩んでいましたが、今日の研修でよくわかり、場面に合わせて使い分けしたいと思いました。
- 低学年の漢字やひらがな練習プリントの作成もおしえていただけたら嬉しい。▲外字作成文字が UD フォントで表示できないのが残念。
- ◇四線だけでなく、ノートのマスも作れるようなものがあれば便利だと思った。(マスに十字の点線)
- ◇是非、校務支援システムや就学児童名簿でも、UD 教科書体のフォントを使ったものを送ってほしい。
- ▲赤線弱視である私は、パワーポイントで提示される黒と赤をはっきりと見分けることができません。

もし可能であれば、色の研究も行っていただけると嬉しい。

▲PCのある環境でこういう内容を教えていただけるとうれしい。

▲研修の後半は、聞くことが中心だったので、聞き逃しが多くなってしまった。ポイントをまとめた資料があると有難い。

▲UD フォントだけでなく、学校の設備も UD になってほしい。

▲家の PC では、UD フォントが入っていないので、家で仕事をするときに不便を感じています。

## コンピューター研修『スタディーノを使ったプログラミング学習』

### 実績報告書

【日 時】令和元年 7 月 24 日(水)①10:00~12:00

【場 所】上中学校 PC室

【講 師】指導主事 花山 浩一

【参加者】18名(南小2名、北小2名、台小2名、東小2名、真小6名、俵小2名、鹿小1名、桜小2名、二小1名)

【内 容】

・スタディーノというソフトの使い方と信号機へプログラムを送信する体験学習。

【アンケートより】

#### 1. 本日の研修内容について

《①とても良い 11名 ②良い 7名 ③普通 0名 ④あまり良くない 0名 ⑤良くない 0名》

- ・いろいろなソフトを紹介してもらえて学校でも使えたらと思います。
- ・低学年でも楽しく学べるプログラミングを紹介してもらえてよかったです。分かりやすく楽しかったです。
- ・来年度から始まるプログラミング教育の良い参考となりました。
- ・具体的な実践指導法をもっと学ばせていただきたいかったです。ただ、実際にスタディーノを使わせていただけただけは良かったです。
- ・実際にやってみると発見があって楽しかったです。
- ・とても楽しかったです。
- ・実際に自分でパソコンを動かせるので、自分のためになるなと思いました。特に迷路のものはキャラクターがどう動くかを考えるので、子どもたちも楽しみながら学べると思いました。
- ・実際に色々使った研修はやっていても楽しいし、よい経験になりました。
- ・体験活動がとても面白かったです。
- ・実際に触ってやってみて、楽しさがよくわかりました。
- ・来年から始まるプログラミングに向けて、参考になりました。少し具体的なものが見えました。丁寧に説明していただいたので、よくわかりました。子ども達への指導も出来そうです。
- ・ありがとうございました。実際に導入する前に学校全体で理解するための研修が必要だと感じました。
- ・具体的で分かりやすかったです。

#### 2. 本日の研修時間について

《①とても長い 0名 ②長い 0名 ③ちょうど良い 15名 ④短い 3名 ⑤非常に短い 0名》

- ・丁度良い時間だったと思います。また来年度も新しい内容を教えてもらいたいです。
- ・実際に使い、指導できるようになることを目指す研修であれば、かなり短いと思いました。紹介ですというのなら適当だと思います。
- ・1日(午前・午後)を使ってもっといろいろ実践的な内容を教えていただきたいと思いました。
- ・丁度良い長さだと思います。

- ・もう少し、時間が長くて良かったです。指導していただく講師先生にもよりますが。
- ・演習時間がたくさんあってよかった。

### 3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

≪①とても役立つ 5名 ②役立つ 11名 ③あまり役立たない 1名 ④役立たない 0名  
⑤わからない 1名≫

- ・楽しく受講させてもらいました。マニュアルを見ての操作だったので自分で授業をすると事前に準備しないといけないし、使いこなせるようになるのに時間がかかりそうと思いました。
- ・信号機のプログラミングの研修は3回目で、今回やっと自分でうまく出来ました。(1・2回目は失敗ばかりでした。)繰り返しの研修や操作練習が必要だと感じました。
- ・導入段階で古典的な迷路は使えると思います。
- ・内容ではなく、今日の研修だけではだれかに指導する側に立てないと思うからです。長期研修が必要です。
- ・とても役に立ちました。
- ・キャラクターが動くだけでなく、音が出たり、タッチセンサーがあると「どうやって動かそう」「音を鳴らそう」とか考えるのでいいなと思いました。
- ・教材によって若干違いがあるが、子どもたちの方が理解が早いと思われるので、楽しんでやってくれそうだが、理解の早い子、遅い子への対応が大事と思った。
- ・年間計画に入れたり、学年間であわせたりはしっかりとしていかなければならないと思った。
- ・子どもたちに指導する際の注意点や留意点を確認できたと思います。
- ・すごく分かりやすくよかったです。
- ・費用や教えることを考えるとむずかしいなあと感じました。子どもたちは楽しんでくれると思います。改めてプログラミングを学べてよかったです。
- ・授業での展開や評価などがあまりイメージできませんでした。

### 4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・信号のキットはもっと買ってもらいたいです。他にも授業ができるキットを買ってもらって、各学校で使えるようにしてもらいたいです。
- ・来年も続けてください。
- ・教科で児童に直接還元できるような研修。学んだことを明日すぐ出来るような子どものためになるもの。できたら配布プリントやPPTもあればありがたいです。準備に手間がかかるものはしなければいけないことを先にしていくうちに、到底出来なくなるため(多忙すぎて)

## コンピューター研修『スタディーノを使ったプログラミング学習』

### 実績報告書

【日 時】令和元年 7 月 24 日(水)②13:00～15:00

【場 所】上中学校 PC室

【講 師】指導主事 花山 浩一

【参加者】13 名(生小 2 名、南小 2 名、台小 2 名、東小 1 名、桜小 3 名、あ小 2 名、二小 1 名、)

【内 容】

・スタディーノというソフトの使い方と信号機へプログラムを送信する体験学習。

【アンケートより】

#### 1. 本日の研修内容について

《①とても良い 9名 ②良い 4名 ③普通 0名 ④あまり良くない 0名 ⑤良くない 0名》

- ・新しい内容を研修できてとても良かったです。
- ・少人数で丁寧に教えていただき分かりやすかったです。
- ・実際に利用したことがなかったので参考になりました。
- ・プログラミング学習って何だろうという疑問が少し理解できたような気がします。
- ・スタディーノ以外のプログラミングサイトを教えていただき、参考になりました。
- ・プログラミングを実際にやってみることができた。
- ・プログラミングの基礎を学べてよかったです。
- ・内容はとても良かったのですが、教室近くで活動されている吹奏楽部の練習音が気になってしまう場面がありました。
- ・プログラミングの具体的な内容を経験するのは初めてで良かった。
- ・全くの新しい内容でとても役に立ちました。
- ・来年に向けて、市の持っている教材を理解できた。

#### 2. 本日の研修時間について

《①とても長い 0名 ②長い 0名 ③ちょうど良い 12名 ④短い 1名 ⑤非常に短い 0名》

・もう少し短かったです。

#### 3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

《①とても役立つ 6名 ②役立つ 6名 ③あまり役立たない 1名 ④役立たない 0名

⑤わからない 0名》

- ・来年度から学習に取り入れられるということで役に立ちました。
- ・実際に授業で使うには、環境整備、時間確保などまだまだ課題があるように思います。
- ・どの学年でも楽しめる内容があった。
- ・プログラミングというものが、どういったものなのかがよくわかりました。
- ・頭の体操のように大人でも楽しめました。ゲーム感覚で子どもたちもはまると思います。
- ・現場に必要なものが多く、現状ではなかなか使えないと思う。

・また自分でもスクラッチやスタディーノをさわってみて、授業づくりにいかそうと思った。

4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・具体的な授業の公開など
- ・校務支援システムについて
- ・さらにプログラミング研修を増やしてほしい。

## コンピューター研修『Word 2013の活用について【基礎】』実績報告書

【日 時】令和元年7月25日(木) ③10:00~12:00

【場 所】上中学校 PC室

【講 師】システム株式会社

【参加者】20名(生幼1名、南こ2名、桜幼1名、生小2名、北小1名、東小1名、真小2名、俵小1名、桜小2名、あ小1名、壺小2名、鹿中2名、緑中1名、大中1名)

【内 容】

・Word 2013の基本的な活用方法についての研修。

【アンケートより】

### 1. 本日の研修内容について

≪①とても良い 11名 ②良い 8名 ③普通 0名 ④あまり良くない 0名 ⑤良くない 0名  
無回答 0名≫

- ・丁寧で分かりやすかったです。手を挙げるとフォローしていただけるのでありがたいです。
- ・ファンクションの使い方など便利な機能を教えていただき勉強になりました。
- ・昨年同じ研修に参加させていただきました。今回同じ内容でしたが、昨年のことを全く忘れていた私でした。再確認ができてすごく参考になりました。
- ・テンポがよく分かりやすかった。
- ・講師の説明がゆっくりで分かりやすかったので、様々な機能をしっかりと学ぶことができました。
- ・今まで知らなかったWordの便利な機能を知ることができました。テキストもいただくことができました。
- ・一太郎をずっと使っていたが、Wordの使い方を知りたかったので役に立ちます。
- ・今まで、なんとなく使っていたのですが、もっと便利な機能があることを知れてよかったです。
- ・テキストも頂き、ありがとうございました。

### 2. 本日の研修について

≪①とても長い 2名 ②長い 0名 ③ちょうど良い 17名 ④短い 0名 ⑤非常に短い 0名  
無回答 0名≫

- ・休憩時間もあったので助かりました。
- ・丁度良い時間でした。
- ・少し駆け足気味でしたが良かったです。

### 3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

≪①とても役立つ 12名 ②役立つ 7名 ③あまり役立たない 0名 ④役立たない 0名  
⑤わからない 0名 無回答 0名≫

- ・あいさつ文やコンマの入力方法など配布文章を作成するのに役立つと思いました。
- ・いろいろな使い方が今回はスムーズに頭に入り、少しでも実践に使っていただきたいと思いました。新しい発見をいう感じです、ありがとうございました。
- ・学年学級通信などとても便利な機能を教えていただいたので、使っていきたいと思います。

- ・実務に役に立ちます。
- ・実用的な内容でとても役に立ちます。受講してよかったです。
- ・いままでより早く書類が作成できそうです。
- ・F4 キーなど便利な使い方を教えていただきさっそく使いたいと思います。

4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・来年度も研修があればぜひ参加したいです。

## コンピューター研修『Word 2013の活用について【応用】』実績報告書

【日 時】令和元年7月25日(木) ④13:00~15:00

【場 所】上中学校 PC室

【講 師】システム株式会社

【参加者】22名(生幼1名、南こ2名、南小1名、東小1名、真小5名、桜小3名、  
あ小2名、壱小2名、鹿中3名、緑中1名、大中1名)

【内 容】

- ・Word 2013を使って学級通信を作成するスキルを学ぶ研修。

【アンケートより】

### 1. 本日の研修内容について

«①とても良い 14名 ②良い 9名 ③普通 0名 ④あまり良くない 0名 ⑤良くない 0名  
無回答 0名»

- ・午前に引き続き分かりやすかったです。
- ・説明もすごく分かりやすく、内容も実践的でした。
- ・スムーズに作成できる技をいつも学習することができた。
- ・普段使わない機能が知れました。無理やりなんとかしていた作業がこれからは少しスムーズに出来そうです。
- ・F4の使い方がわかってよかったです。画像+矢印キーでの画像移動はなるほどと思いました。2学期からの学級通信で使いたいです。
- ・少しペースが速かった。
- ・いろいろな機能があることを初めて知りました。それを覚えて使えるかどうかの問題ですね。
- ・学んだことをしっかり復習しなければいけない。
- ・改めてWordを勉強できてよかった。
- ・パソコン室の照明がくらい。
- ・自分の知らなかったこと、今後使用したいことを学びました。
- ・普段していたことよりも便利な方法を教えていただき、すごく勉強になりました。

### 2. 本日の研修時間について

«①とても長い 1名 ②長い 2名 ③ちょうど良い 17名 ④短い 3名 ⑤非常に短い 0名  
無回答 0名»

- ・2時間ぐらいがパソコンを見続けるにも丁度良いぐらいだと思います。

### 3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

«①とても役立つ 14名 ②役立つ 9名 ③あまり役立たない 0名 ④役立たない 0名  
⑤わからない 0名 無回答 0名»

- ・良かったです。「なるほど」ということばかりでした。
- ・2学期に使ってみたいと思った。

4. 今後、市教委主催の研修で実施してほしい研修内容。
- ・このようなコンピュータ研修を継続して受けたいです。
  - ・年に1度だけでなく、毎月や週で行ってほしい。

## コンピューター研修『Excel 2013の活用について【基礎】』実績報告書

【日 時】令和元年7月26日（金）⑤10：00～12：00

【場 所】上中学校 PC室

【講 師】システム株式会社

【参加者】28名（生幼1名、桜幼2名、俵幼1名、なばた幼2名、南こ1名、生小3名、  
南小1名、北小1名、東小2名、真小2名、桜小2名、俵小1名、壺小5名、  
あ小1名、生中1名、鹿中1名、大中1名）

【内 容】

・Excel 2013の基本的な活用方法についての研修。

【アンケートより】

### 1. 本日の研修内容について

≪①とても良い 19名 ②良い 8名 ③普通 0名 ④あまり良くない 0名 ⑤良くない 0名  
無回答 0名≫

- ・1つずつ丁寧に教えていただいたので、とても分かりやすかったです。
- ・ありがとうございました。とても分かりやすくて明日から役立てそうです。
- ・本を見ながら操作ができたので、視覚的にも助かりました。また、分からないときにすぐに教えていただけるので、スムーズに行うことができました。
- ・知らなかった便利な機能がたくさんあり、今後はもっと楽にエクセルを使いそうで、良かったです。
- ・テクニックをたくさん学べてよかったです。
- ・照明をもう少し明るくしてほしい。
- ・とてもくわしく話していただきよかったです。本がもらえたので、今後見直すのに役に立ちます。
- ・丁寧な説明で分かりやすかったです。
- ・途中から何をしているのか分からなかった。
- ・関数がよくわからなかったのですが、丁寧に教えていただいたので少し分かりました。
- ・昨年も同じ内容で研修させていただきましたが、今回受けたことで「あぁなるほど」という部分が増えました。次回も受けたいと思います。
- ・自分で設定するところが難しいですね。また復習します。

### 2. 本日の研修時間について

≪①とても長い 4名 ②長い 1名 ③ちょうど良い 21名 ④短い 1名 ⑤非常に短い 0名  
無回答 0名≫

- ・始まる時間をもう少し早くしてほしいです。（9時ごろ）
- ・もう少し、質問の時間があればよかった。
- ・ちょうど良かったです。

### 3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

≪①とても役立つ 16名 ②役立つ 11名 ③あまり役立たない 0名 ④役立たない 0名

⑤わからない 0名 無回答 1名»

- ・会計簿を作るときに活用できると思います。
- ・役には立ちそうだが、自分でしようと思うと難しいと思いました。練習が必要。
- ・会計報告などで使いたいと思います。
- ・今まで知らなかったことをたくさん学べました。
- ・今後、エクセルでもいかしていきたいと思います。
- ・会計や学級集計などで役立つと思います。

4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・運動遊びの研修をもう少し実施してほしいです。
- ・コンピュータ研修（EXCEL）でのグラフの作り方や応用について。
- ・数学のソフトについての研修もあれば参加したい。
- ・後半、少し難しかったですが、エクセルを少し使えるようになりました。来年度も様々な機能を教えてもらいたいです。
- ・パソコン研修は続けてほしいです。
- ・来年もしてください。

## コンピューター研修『Powerpoint の活用について【基礎】』実績報告書

【日 時】令和元年 7 月 25 日（金）⑥13：00～15：00

【場 所】上中学校 PC室

【講 師】システム株式会社

【参加者】25名（桜幼1名、生小1名、南小3名、東小2名、真小4名、桜小3名  
あ小3名、壱小4名、生中1名、鹿中1名、緑中1名、上中1名）

【内 容】

・Excel 2013 を使って成績処理を行うときの活用方法について研修。

【アンケートより】

### 1. 本日の研修内容について

≪①とても良い 15 名 ②良い 7 名 ③普通 1 名 ④あまり良くない 0 名 ⑤良くない 0 名  
無回答 1 名≫

- ・基本的な内容に加えて便利な機能も教えていただきありがとうございました。
- ・Powerpoint はほとんど使用したことがなかったのでよいきっかけになりました。ワードに似ているのでなんとか使えそうです。
- ・一つ一つ丁寧に教えていただくことができました。
- ・まだまだ知らない機能があることがわかった。
- ・先生の説明がとても分かりやすい。
- ・役に立つ技をいっぱい学べてよかったです。
- ・とても分かりやすく教えていただきました。参加させてもらってよかったです。
- ・発表時に以前使用しましたが、とても勉強になりました。
- ・とても分かりやすい説明でよかったです。
- ・テキストがついていたので自分で振り返りができた。
- ・初めて知った方法もあったが、次々と話が進むので、やり方がわからないとき、次にいけずに困ったこともあった。もう少し間をおいてほしい。
- ・日常の授業で利用する機能がなかったので勉強するいい機会となった。

### 2. 本日の研修時間について

≪①とても長い 2 名 ②長い 1 名 ③ちょうど良い 19 名 ④短い 1 名 ⑤非常に短い 0 名  
無回答 1 名≫

- ・後半が早いので難しかった。
- ・盛りだくさんであった。

### 3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

≪①とても役立つ 14 名 ②役立つ 9 名 ③あまり役立たない 0 名 ④役立たない 0 名  
⑤わからない 0 名 無回答 1 名≫

- ・初めての研修でとても参考になりました。研修などのスライドショーはこのようにして作られていることに感動。やってみたいです。

#### 4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・夏のPC研修は毎年とても役に立っています。教えていただいても忘れていることも多々あるので、同じ内容であっても毎年お願いしたいです。
- ・運動会で音楽（曲）を編集するので、パソコンで編集するソフトの使い方を教えていただきたいです。
- ・来年もしてください。
- ・曲をいれたり、文字を入れたりして、卒業式などでみるスライドショーの作り方が学べたらと思いました。
- ・PCのスキルと幅広く高める研修をお願いします。

## コンピューター研修『ICT 機器活用研修』実績報告書

【日 時】令和元年 7 月 29 日（月）⑦10：00～12：00

【場 所】上中学校 PC室

【講 師】指導主事 花山 浩一

【参加者】9名（南小1名、東小1名、真小1名、俵小1名、あ小2名、生中2名、緑中1名）

【内 容】

- ・書画カメラを使った研修とブリタニカによる情報サイトの紹介。

【アンケートより】

### 1. 本日の研修内容について

«①とても良い 3名 ②良い 2名 ③普通 1名 ④あまり良くない 0名 ⑤良くない 0名  
無回答 3名»

- ・少人数だったので、実際に書画カメラをさわって操作することができてよかった。
- ・実際にさわってみながら研修をできたことが、情報機器が苦手な私にとっては良かったです。
- ・スキャンの利用法など知ることができてよかった。
- ・ブリタニカさんの説明が長い。こちらも画面を見ながら一緒に説明してくれる方が良かった。  
「わー」と説明されて見てくださいでは良さが伝わりにくい。
- ・書画カメラとスキャンの具体的な使い方がわかり、操作できた。先生の説明を分かりやすかった。

### 2. 本日の研修時間について

«①とても長い 0名 ②長い 1名 ③ちょうど良い 5名 ④短い 0名 ⑤非常に短い 0名  
無回答 3名»

- ・書画カメラ、スキャン利用法だけでよかったです。
- ・休憩なしで続けて行う研修だったので、120分が限界。もし、休憩をとるのならば、もう少し長くても良いと思う。

### 3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

«①とても役立つ 1名 ②役立つ 5名 ③あまり役立たない 0名 ④役立たない 0名  
⑤わからない 0名 無回答 3名»

- ・夏休みなど、時間がある時に分かりやすい教材を準備しておいたり、使えそうな画像を捜して置いたりすると子どもたちの興味をひけて良いと思いました。
- ・もう少し書画カメラを活用してみたかった。立体ものなど。動画静止画のとり方は分かったがどのようなものをとると効果的なのかなど知りたかった。

### 4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・研修して良さが分かれば、授業で使いたくなりますが機器が足りません。そちらも充実させていただきたいと思います。

・3年社会、生駒市内の中での昔のくらしや様子を探して、教材化する。

(ICT活用) 例：街道などの道しるべ→写真を撮る→PCを使って加工する→市のサーバーにあげて市内の先生みんなで見える。

## コンピューター研修『ICT 機器活用研修』実績報告書

【日 時】令和元年7月29日(月) ⑧13:00~15:00

【場 所】上中学校 PC室

【講 師】指導主事 花山 浩一

【参加者】9名(生小1名、南小1名、真小1名、俵小3名、鹿小1名、南中2名)

【内 容】

- ・書画カメラを使った研修とブリタニカによる情報サイトの紹介。

【アンケートより】

### 1. 本日の研修内容について

«①とても良い 3名 ②良い 6名 ③普通 0名 ④あまり良くない 0名 ⑤良くない 0名  
無回答 0名»

- ・動画・静止画などが活用できる投影機ではなかったのが、悲しかった。
- ・機器活用の実習が多くあり分かりやすくてよかったです。特にNHKforSchoolの動画のダウンロードのやり方を知りたかったので助かりました。
- ・実際に書画カメラ等を使って研修できたのが良かった。
- ・書画カメラで録画することができたり、方向転換ができたりすることを初めて知ってすぐに活用したいと思いました。ペイントを使った加工も知れてよかったです。
- ・書画カメラを使ったことがなかったので、活用法がよくわかってよかった。
- ・拡大期の具体的な活用例をもう少し教えてほしかった。中学校の内容をふまえた使い方も教えてほしい。
- ・実際に操作することができてよかった。

### 2. 本日の研修時間について

«①とても長い 0名 ②長い 2名 ③ちょうど良い 7名 ④短い 0名 ⑤非常に短い 0名  
無回答 0名»

- ・もう少しパソコンを触ったりする時間が多いといいなと思いました。
- ・分かりやすくて実習も面白かったので、あっという間に時間が過ぎました。
- ・短時間で多くのことを学びました。良かったです。
- ・どちらかといえば小学校向けの研修だった。

### 3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

«①とても役立つ 2名 ②役立つ 7名 ③あまり役立たない 0名 ④役立たない 0名  
⑤わからない 0名 無回答 0名»

- ・デジタルコンテンツをうまく活用すると授業がわかりやすく、子どもたちも幅広く学習できてい

いなと思いました。たくさん学校に（各クラスに1台とか）置いて、先生一人ひとりが好きなきに使えると先生たちのスキルアップにもつながりいいなと思うのですが。

- ・ さっそく2学期からNHKforSchoolをダウンロードして道徳の授業で活用させていただきます。
- ・ 2学期から使いたいと思う学びがたくさんありました。が、機器が実際には数が足りなかったり、導入されていなかったりもするので、自分なりの活かし方を考えたいと思いました。
- ・ 拡大期を学校現場に増やしてもらえることを希望します。

#### 4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・ 同じ内容でもいいので来年も続けてください。
- ・ タブレット活用研修
- ・ 新しいICT機器の活用法を教えてくださいと助かります。
- ・ 1日でパソコン関係の研修がまとめて受けられるものなどがあれば参加したいと思いました。
- ・ プログラミング研修をさらに増やしてほしいと考えます。（来年はどのような形態でおこなうのか早く知りたい。）

## コンピューター研修『ホームページを作ってみよう【基礎】』実績報告書

【日 時】令和元年7月31日(水) ⑨10:00~12:00

【場 所】上中学校 PC室

【講 師】指導員 井上隆平

【参加者】16名(南小1名、東小1名、真小2名、俵小1名、あ小1名、壺小4名、二小1名  
生中1名、北中1名、鹿中1名、上中1名、大中1名)

【内 容】

- ・ホームページ作りの研修。

【アンケートより】

### 1. 本日の研修内容について

≪①とても良い1名 ②良い5名 ③普通9名 ④あまり良くない0名 ⑤良くない0名  
無回答1名≫

- ・expressionweb等の雛形を使ってホームページの作成をする方がより役に立つと思います。HTMLファイルを触るのは難しかったです。
- ・自分のレベルが低いいため、難しかった。いろいろなホームページの仕組みは分かってよかった。
- ・とても難しかった。HPを作ったことがないので専門用語も多く、どのようにしてHPができたのか正直よくわかりませんでした。
- ・HPを作るということに興味があったが、難しくまた理解に苦しんだ。
- ・今回の研修だけでは、自分でHPを作れそうにないので、また、HP研修があれば参加したいと思います。
- ・難しいソフトを利用しなくてもエクセルで作成できるとわかり、それなら比較的簡単に作成できそうです。
- ・HPの仕組みは分かりましたが、実際の作業時間が短く、自分でHPを作れるかよくわかりません。

### 2. 本日の研修時間について

≪①とても長い0名 ②長い0名 ③ちょうど良い11名 ④短い4名 ⑤非常に短い0名  
無回答1名≫

- ・長さはいいのですが休憩なしではしんどいです。
- ・2時間ぐらいがベストかと思います。
- ・この内容でやるなら3日くらいは最低やらないと理解できないと思います。
- ・もっと練習したかった。
- ・このテキストの内容ならば、午前、午後1日使って、作業時間を多くってほしいと思いました。テキストの内容全て教えていただきたいです。
- ・もっと教えていただきたかったので、時間が経つのは早く感じました。

### 3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

≪①とても役立つ0名 ②役立つ10名 ③あまり役立たない2名 ④役立たない0名  
⑤わからない2名 無回答1名≫

- ・この2時間で何をを目指すのか、どういうことが分かり、出来るようになればいいのかと言うことがわかりにくかったです。

#### 4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・エクセルの関数の使い方を教えてほしい。(IF~とかVLOOKUPとか)
- ・ワードの便利な使い方を教えてほしい。(入力、表、挿入以外にも)
- ・いろいろな講座を設けてもらうのは非常にありがたいですが、各校何印以上などの動員は極力かけず、自主申込み形式でお願いします。
- ・サイボウズの使い方。職員朝礼や会議などの有効活用方法。

## コンピューター研修『学校現場で使える Excel【中級者向け】』

### 実績報告書

【日 時】令和元年 7 月 31 日（水）⑩13：00～15：00

【場 所】上中学校 PC 室

【講 師】指導員 井上隆平

【参加者】30 名（生幼 2 名、生小 1 名、南小 2 名、台小 2 名、東小 1 名、真小 3 名、俵小 1 名、桜小 4 名、壺小 2 名、二小 1 名、生中 1 名、南中 2 名、鹿中 3 名、上中 4 名、大中 1 名）

【内 容】

・ Excel のマクロ機能を使った宛名印刷などについて。

【アンケートより】

#### 1. 本日の研修内容について

≪①とても良い 4 名 ②良い 8 名 ③普通 9 名 ④あまり良くない 2 名 ⑤良くない 1 名  
無回答 1 名≫

- ・ 難しかったです。実際エクセルに関数を組み込ませて実践をしたかったです。
- ・ 少し難しかったので、自分ひとりで同じことができるかどうか、あやしい。  
マクロはもっと難しいと思っていたが、頑張れば少し見えそうな気がした。
- ・ 差し込み印刷、また忘れてしまいそうなので学校へ戻ってからもう一度やってみます。
- ・ 封筒印刷をすることが出来てよかったです。データを頂けてよかったです。
- ・ パソコンの画面が反応しない。宛名が変わらなかった。プログラミングは難しい。入れている時間もないかもしれない。
- ・ よくわかりませんでした。
- ・ もっとパソコンで実践する時間を増やしてほしい。
- ・ もう少し中級を。少し上級すぎた。
- ・ Excel の使い方がいまいちよくわかっていなかったが、少し詳しくなった。
- ・ マクロについて少しだけですが分かった気がします。
- ・ まだまだ中級者ではありませんので、難しい部分も多々あり苦勞しました。
- ・ 説明が長いので、もう少し作業をする時間をとってほしい。IF 関数、VLOOKUP 関数を自分で作りたいと思いました。
- ・ 資料が非常に分かりやすい。上中の HP からダウンロードできるのですぐに使えてとても良かった。
- ・ 内容が盛りだくさんだったので 2 回に分けていただいた方が良かったと思います。
- ・ マクロを記録することで、1 つのデータをいろいろと有効活用できることがわかってよかったです。

#### 2. 本日の研修時間について

≪①とても長い 0 名 ②長い 4 名 ③ちょうど良い 16 名 ④短い 3 名 ⑤非常に短い 0 名  
無回答 2 名≫

- ・途中休憩がほしかった。
- ・質問したかったのですが、井上先生しかおらなれなかったのも他の先生方も困っておられました。
- ・時間はとても良かったです。受講環境も良好でした。
- ・受身なので長く感じました。
- ・前半の話が少し長く感じました。最後の40分がメインだったのに少し走ったように感じました。全体的な時間としては丁度良かったです。
- ・13:00～16:30の研修にしていただけると、午後からの研修として出やすくなります。15:00修了は中途半端なので一度帰校するか年休を2時間取らなければいけない。
- ・2時間半にして10分休憩してもらえると良かった気がします。休憩なしで修了も15:05ごろだったので。
- ・テキストの内容は全部教えていただき良かったです。時間が足りないと思いました。

### 3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

«①とても役立つ 3名 ②役立つ 16名 ③あまり役立たない 1名 ④役立たない 2名  
⑤わからない 2名 無回答 1名»

- ・封筒印刷を学校で実践できたらと思います。
- ・マクロの使い方がわかったので集計に利用させていただきます。
- ・十分に理解できませんでした。どこで使うか分かりませんでした。
- ・マクロとは何かがわかったので今後学習を深めれば仕事でも使えそうである。
- ・マクロについてよくわかりました。ただ使いたいデータの表を宛名印刷しようとしたらどうすればいいかパソコンが苦手な私には分かりませんでした。
- ・働き方改革の中で自動化は必要とされている。Excel を使いこなすことができればかなりの事務的作業が省力化されそう。
- ・より具体的な研修を行っていただけるとありがたいです。
- ・マクロで封筒印刷がとても便利になります。
- ・差し込み印刷の方法がわかった。マクロの原理が分かった。

### 4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・実践の多いPC研修をお願いします。説明よりは使いこなしたいので。
- ・シールに生徒の名前を1～32人分印刷する方法。
- ・パソコン研修は続けてほしいです。園だよりなどの簡単な作り方があればうれしいです。パソコンのボタンの意味など知りたいです。
- ・ホームページの作り方も、また教えていただきたいです。
- ・今年されたコンピュータ研修の資料がサイボウズからでも入手できればうれしいです。

## ○ 令和元年度生駒市教育委員会主催夏期研修会の総括

- ・ 「主体的・対話的で深い学びを育む」をテーマに、ファシリテーションについてホワイトボードミーティングを活用した参加型の講演を徳島県美馬市立穴吹中学校の濱田雅子校長先生にいただき、実践を交えての講演で小中学校の先生方に大変好評であった。
- ・ 生駒市熱中症予防対策研修会では、株式会社ウェザーニューズの中村大輔氏に「運動中の暑さ対策の理論と実際」について、たくさんのデータをもとに今までにはない新しい具体的な対策について講演いただき、保幼小中の先生方から参考になったという意見を多数いただき好評であった。参加人数が減ってきているので、改めてこの研修の意義を伝えていかなければならない。
- ・ 保幼小中合同交流学習会では、奈良県歯科医師会の吉田美香先生に「子どもの口が発するSOS」について講演いただき、あまり知らない歯と口という専門分野からのアプローチで虐待や発達障害を考えることが興味深く参考になったという意見が多く見られた。
- ・ 特別支援教育コーディネーター研修では、大和中央高等学校のスクールカウンセラーである北口嘉憲先生に講演いただき、高校のスクールカウンセラーの話が聞けて大変有意義な時間であったという意見が多く見られた。
- ・ 特別支援教育講演会では、市内で特別支援学級に在籍していた子どもを持つ山口歩氏に講演いただき、教師として自分の責任の重さを改めて認識したという意見や、特別支援を必要とする保護者にも聞いてほしい内容であったという意見が見られた。
- ・ 防災教育研修会では、避難所運営の方法についてゲームを通して考えることによって、より自分たちで考えることができたという意見が多く見られた。研修時間の設定について講師と市教委で共通認識ができていなかったのも、来年度は確認していきたい。
- ・ 英会話研修は、5日間開催し、1日3回の実施となり、参加者は29名（延べ62名）であった。昨年に比べ、実施回数は増えたが参加のべ人数は減っていた。自分自身のスキルアップができ、ゲーム感覚で楽しかったという意見が多く、継続的な研修をリクエストする意見もあった。校務軽減から夏期研修の見直しも含め、今後の研修の在り方について検討していく必要がある。
- ・ 中学校英語教員研修では、生駒中学校教頭である藤井教頭先生に講演いただき、言語活動の充実とALTの効果的な活用について研修を行った。今回のような授業実践の研修をこれからもしてほしいという意見があり、授業実践について高い関心があることがわかった。
- ・ 外国語活動の授業づくり研修は、2学期からすぐに使える実践や授業の工夫点や具体的なアクティビティ、指導のポイントなどについての内容であり、教員からもアクティビティの紹介が有効であるという意見をもらっている。引き続き行っていきたいが、時期も含めて考えていきたい。
- ・ 「UDフォント」の導入に伴い、その効果的活用について、株式会社モリサワより説明してもらった。積極的に活用していきたいとの声が多かった。
- ・ プログラミング学習や Word、Excel、Powerpoint を活用した教材作成等の研修、ホームページの作成等の、指導主事と指導員が行ったコンピュータ研修は、「わかりやすい」、「役に立つ」等の感想が多数を占め、参加者から好評であったが、夏期研修だけでなく、研修を行う時期を検討しなければならない。

## ○ 次年度に向けて

- ・ 熱中症予防対策研修会は、今後も8月16日の「安全を確認する日」に開催し、来年度は学童保育の職員まで周知する。また、研修を行う目的を校長会等を通じて再度確認し、多くの先生方や保護者の参加を呼び掛けていきたい。
- ・ 働き方改革による先生方に夏期休暇を取ってもらうため、生駒市教職員全員に参加を求め研修に関しては、数を減らし効率化を図っていかなければならない。
- ・ 平日に行える研修は、夏期研修から日程変更していくように整理していく。

